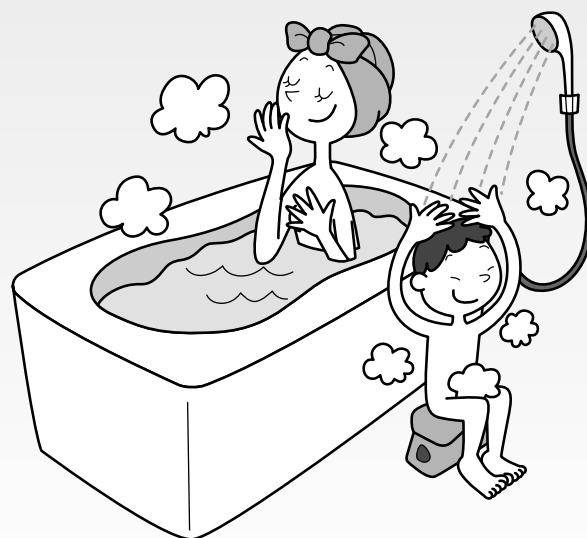
パロマ ガス給湯風呂システム

取扱説明書 保証書付

FH-203SSAWDLシリーズ

このたびは弊社製品をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。
＊この取扱説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。
　なお、別売品の取扱説明書がある場合は、必ずそちらも併せてお読みください。
＊保証書（裏表紙）は必ずお買い上げ日・販売店名などの記入を確かめてください。
＊この取扱説明書（保証書付）はいつでもご覧になれるところに保管してください。

Paloma

SBA8250

もくじ

まずはじめにご確認ください

ご使用前に

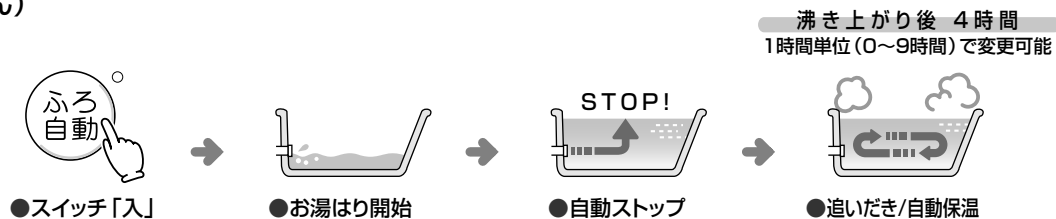
お湯・シャワー

おふろ

その他の機能

必要なときに

製品の特徴

■ふろ自動スイッチを押すだけで、おふろにお湯をためる・沸かす・自動保温までを自動でおこないます。（自動たし湯はしません）

残り湯がある場合	残り湯をふろ自動で沸かし直すと、沸き上がりの湯量が設定量と異なることがあります。（☞P26）

■浴槽へのお湯はりの量は量（リットル）で設定します。（☞P28）

■おふろの配管内に残っているお湯を新しいお湯で洗い流す「ふろ配管クリーン」の機能を搭載しています。（☞P36）

思いどおりの湯量にならない場合は、以下の方法をお試しください。

二番湯以降、

を押しても

おふろのお湯が増えない・・・

たし湯 でお湯の量を

増やしてください。（☞P30）

二番湯以降、

ふろ自動 を押したら

お湯の量が増えてしまった！

追いだき で沸かすと（☞P29）、

お湯の量は増えません。

翌日、残り湯を ふろ自動 で

沸かし直すと、お湯の量が

増えてしまう

（あふれてしまう）

追いだき で沸かし直してください。

（☞P29）

＊P50「設定したふろ湯量どおりに沸き上がらない」もご覧ください。

こんなことができます（基本編）

給湯栓やシャワーを開けるとお湯が使えます

☞P21

自動でおふろ沸かしができます

☞P24

お好みの時刻に自動でおふろが沸き上がるよう予約できます

☞P32

浴室から給湯リモコンのチャイムを鳴らして呼び出すことができます

☞P34

お湯をあつくできます

☞P29

お湯を増やすことができます

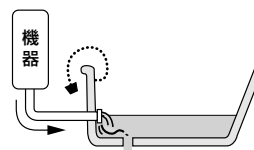
☞P30

お湯をぬるくできます

☞P31

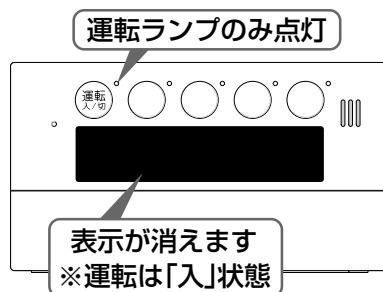
リモコンの操作音・音声ガイド・呼び出し音の音量を変えることができます

☞P35

ふろ配管の残り湯を新しいお湯で押し出すことができます
<ふろ配管クリーン>

☞P36

表示の節電

【ふろリモコン】

リモコンの無駄な電力消費を防ぐため、お湯を使わないまま、またはスイッチを押さないまま約10分(おふろの機能を使った場合は約１時間)たつと、右のようになります。

＊お湯を使ったりスイッチを押すと、「表示の節電」を解除します。
※下記のスイッチは、１回押すだけで「表示の節電」を解除し、同時に機能もはたらきます。

ふろ自動スイッチ	追いだきスイッチ
たし湯スイッチ	たし水スイッチ
呼出スイッチ	

＊「表示の節電」中は、時計表示はしません。
＊給湯温度を60℃に設定している場合は、安全のため、「表示の節電」はしません。
＊ふろ自動ランプ点灯中は、「表示の節電」はしません。

設定を変更できます☞P37

【給湯リモコン】

通常は、画面を暗くしてリモコンの無駄な電力消費を防ぎます。

▼

機器を使用すると、画面が少し明るくなります。

次の場合、画面は明るくなりません
＊たし水中　＊ふろ自動ランプ点灯中
＊ふろリモコンからの追いだき中　など

▼

機器の使用後 約3分たつと、画面が元の暗さに戻ります。

スイッチ操作をすると、画面を最も明るくして見やすくします。

▼

スイッチ操作後 約30秒たつと画面が少し暗くなります。

▼

さらに約2分30秒たつと、画面が元の暗さに戻ります。
(機器を使用している場合は、機器の使用後 約3分たつと、画面が元の暗さに戻ります)

こんなことができます(応用編)

ご家庭の使い勝手に合わせて、いろいろな設定を変更できます＜ユーザー設定＞

リモコンの音声や表示

音声ガイドを
消せないかな

リモコンの音声ガイド☞P37

運転スイッチ「切」のときも
時計表示があると便利なんだけどな

リモコンの画面が消えている
ことがあるけど
常に表示して
おきたい

消えてる・・・

「表示の節電」と時計表示☞P37～38

給湯リモコンのスイッチを
押したとき、
もう少し
明るい(暗い)方が
見やすい

給湯リモコンのスイッチを押したときの
表示画面の明るさ☞P41

給湯

子供がリモコンを
さわっていて、
知らない間に
給湯温度が
上がって
しまいそう

給湯温度の上限(最高温度)☞P39

おふろ

自動保温時間が
もう少し長く（短く）
ならないかな

沸き上がり後の
自動保温の時間☞P38

おふろの
沸き上がりの
お知らせを
聞き逃したかも？
（何度かお知らせ
してほしい）

沸き上がりのお知らせ☞P39

1度の追いだきで
あつめに
追いだきしたい

もう少しあつくても
いいな…

ふろリモコンで追いだき操作した場合の
追いだき温度☞P39

ふろリモコンで追いだきしたとき
追いだきが
終わったら
お知らせして
ほしい

ふろリモコンで追いだき操作した場合の
追いだき完了のお知らせ☞P40

子供がリモコンを
さわっていて、
知らない間に
ふろ温度が
上がって
しまいそう

ふろ温度の上限（最高温度）☞P40

ふろ配管クリーンを
したい

ふろ配管クリーン☞P38

必要に応じて設定してください

▶ 変更した設定を初期設定に戻すとき　☞ P40「設定のリセット」

必ずお守りください(安全上の注意)-1

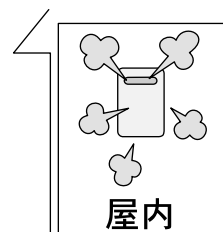
お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

⚠危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容を示しています。

⚠危険

ガス漏れに気づいたときは、

必ずおこなう

1. **すぐに使用をやめる**
2. **ガス栓を閉める**
   また、メーターのガス栓も閉める
3. **お買い上げの販売店かお近くのガス事業者(供給業者)に連絡する**

ガス漏れ時は、絶対に

火気禁止

- **火をつけない**
- **電気器具のスイッチの入・切をしない**
- **電源プラグの抜き差しをしない**
- **周辺の電話も使用しない**

火や火花で引火し、
火災の原因になります。

屋内に設置しない

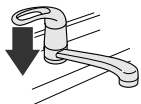
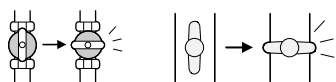
禁止

一酸化炭素中毒の原因になります。

⚠警告

地震、火災などの緊急の場合は、次の手順に従う

必ずおこなう

1. 給湯栓を閉める

2. 運転スイッチを「切」にする
3. ガス栓・給水元栓を閉める

点火しない場合または、使用中に異常な臭気、異常音、異常な温度を感じた場合や、使用途中で消火する場合は、ただちに使用を中止しガス栓を閉める

使用中に異常があった場合は、「故障・異常かな？と思ったら」(☞P49～55)に従い処置をする

上記の処置をしても直らない場合は、使用を中止し、お買い上げの販売店かお近くのパロマに連絡する

シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない、運転スイッチ「切」にしない、リモコンの「優先」を切り替えない

禁止

高温に変更されたときのやけど予防のため。
また、低温に変更されたり運転スイッチ「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

子供を浴室内で遊ばせない
子供だけで入浴させない

禁止

思わぬ事故の原因になります。

お湯の中にもぐったり、循環アダプターのフィルターを外して使用しない

禁止

運転中に体の一部や髪の毛などが吸い込まれて、おぼれたり、ケガをするおそれがあります。

お客さまご自身では絶対に分解したり、修理・改造はおこなわない

分解禁止

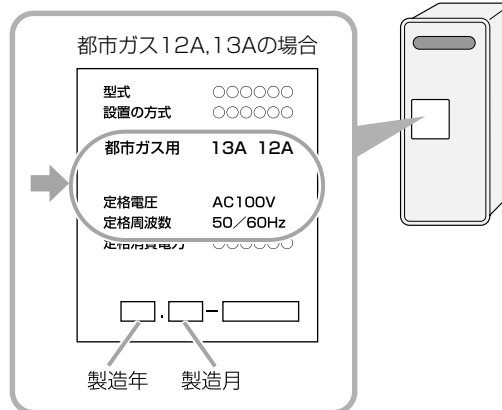
思わぬ事故や故障の原因になります。

ガス配管接続工事には専門の資格、技術が必要なため、機器の設置・移動・取り外しおよび付帯工事は、お買い上げの販売店かお近くのパロマに依頼する

必ずおこなう

安全に使用していただくため。

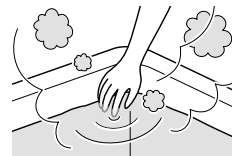
必ず銘板に表示のガス・電源で使用する

必ずおこなう

表示のガス種および電源が一致しないと、不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、爆発着火でやけどしたり、機器が故障する場合があります。
特に転居した場合は、必ずガスの種類(電源の種類)が一致しているかどうか確認してください。わからない場合は、お買い上げの販売店かお近くのガス事業者(供給業者)に連絡してください。

シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する

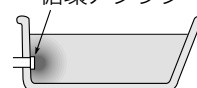
高温注意

60℃の高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。
やけど予防のため。

浴槽の湯温を手で確認してから入浴する

やけど予防のため。

追いだき中は、循環アダプターからあついお湯が出るのでさわらない

高温注意

やけど予防のため。

太陽熱温水器とは絶対に接続しない（ソーラー接続ユニットを使用する場合は除く）

禁止

お湯の温度制御ができなくなり、やけどや機器の故障の原因になります。

（つづく）

必ずお守りください(安全上の注意)-2

(つづき)

⚠警告

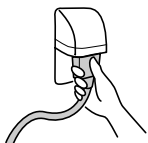
電源プラグはぬれた手でさわらない

感電の原因になります。

ぬれ手禁止

感電注意

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不充分だと、
感電や火災の原因になります。

必ずおこなう

電源プラグのホコリは定期的に取る

ホコリがたまると、火災の原因になります。
電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

必ずおこなう

電源コード、電源プラグの破損・加工をしない

束ねたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、物を載せたり、衝撃を与えたりして無理な力を加えない。傷つけない。加工をしない。

禁止

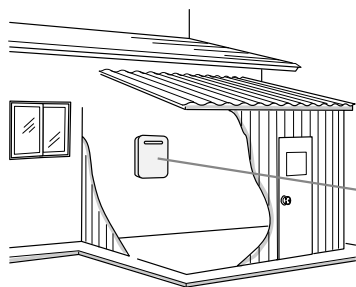
感電、ショート、火災の原因になります。

機器本体やガスの配管、排気口などに乗ったりして、無理な力を加えない

禁止

ケガや、機器の変形によるガス漏れ、不完全燃焼のおそれがあります。

増改築などで屋内状態にしない(波板囲いなどをしない)

禁止

一酸化炭素中毒・火災の原因になります。

灯油、ガソリン、ベンジンなど、引火のおそれのある物を機器本体や排気口のまわりで使用しない

禁止

火災の原因になります。

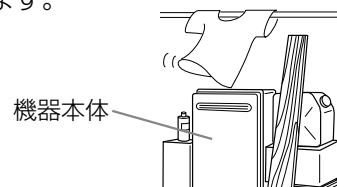
スプレー缶やカセットこんろ用ボンベを、機器本体や排気口のまわりに置かない、使用しない

禁止

熱でスプレー缶の圧力が上がり、スプレー缶が爆発するおそれがあります。

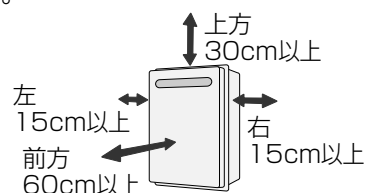
燃えやすい物をまわりに置かない(洗濯物、新聞紙、灯油など)

禁止

火災の原因になります。

燃えやすい物とは離す(樹木、木材、箱など)

必ずおこなう

火災予防のため。

上方
30cm以上
左
15cm以上
右
15cm以上
前方
60cm以上

外壁の塗装や増改築、家屋の修繕時などに機器本体(排気口)が養生シートで覆われた場合は、機器を使用しない

禁止

不完全燃焼や一酸化炭素中毒、爆発着火の原因になります。

⚠注意

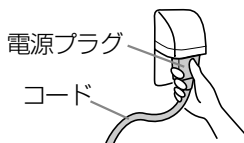
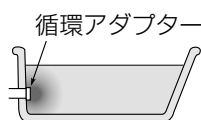
必ずアースする

アースする

機器が故障した場合、感電の原因になります。
アースがされていない場合は、お買い上げの販売店かお近くのパロマにご相談ください。

電源プラグは、コードを持たずに電源プラグを持って抜く

必ずおこなう

コードを持って抜くと、コードが破損し、発熱、火災、感電の原因になります。

ふろ自動・沸かし直し・たし湯中は、循環アダプターからあついお湯が出るので注意する

高温注意

機器の給気口がホコリ・ゴミなどでふさがっていないか確認する

必ずおこなう

不完全燃焼の原因になります。

リモコンには磁石を使用しています

磁石の力は非常に微弱ですが、ペースメーカーなど医療機器を使用している方は、医師とご相談のうえ使用してください。

給湯、シャワー、おふろ以外の用途には使用しない

禁止

思わぬ事故を予防するため。

使用中や使用後しばらくは、排気口付近に触れない

接触禁止

やけど予防のため。

あつい!!

機器の点検・お手入れ・水抜きをする場合、運転スイッチ「切」にし、機器が冷えてからおこなう

必ずおこなう

やけど予防のため。
機器の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。

乾電池に関する注意（取り替え機器についてのお願い）

機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処理を依頼してください。
もしお客さまで旧機器の処理をされる場合、乾電池を使用している機器は、乾電池を取り外してから正規の処理をしてください。

子供を機器の周囲で遊ばせない

禁止

思わぬ事故の原因になります。

必ずお守りください(安全上の注意)-3

お願い

雷が発生しはじめたら、すみやかに運転を停止し、電源プラグを電源コンセントから抜く（またはブレーカーを落とす）

雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。
雷がやんだあとは電源プラグを電源コンセントに差し込み、時計をあわせてください。

※冬期は、電源プラグを長時間抜くと凍結のおそれがあります。
※落雷被害に有効な火災保険へのご加入をおすすめします。

ぬれ手禁止

給湯リモコンは0℃～40℃の室温で、ふろリモコンは0℃～50℃の室温で使用する

故障の原因になります。

ふろリモコンを設置している浴室で、ドライサウナを使用しない

ミストサウナを使用される場合も、50℃以下の室温でご使用ください。

リモコンを分解しない

故障や、思わぬ事故の原因になります。

リモコンの掃除には、塩素系のカビ洗浄剤や酸性の浴室用洗剤などを使用しない

変形する場合があります。

給湯リモコンに、水しぶきをかけない、蒸気を当てない

炊飯器、電気ポットなどに注意。
故障の原因になります。

ふろリモコンに故意に水をかけない

防水型ですが、多量の水は故障の原因になります。

ふろリモコンに、シャンプー・リンス・入浴剤などを故意にかけない

変色などの原因になります。

リモコンを子供がいたずらしないよう注意する

浴槽の循環アダプターをタオルなどでふさがない穴に物を詰めない

おふろ沸かしができません。
機器の故障の原因になります。

硫黄（イオウ）を含んだ入浴剤は使用しない

入浴剤・ふろがま洗浄剤・洗剤などを使用するときは、注意書きをよく読み、正しく使用する

入浴剤・ふろがま洗浄剤の種類によっては、機器の熱交換器を腐食させたり、ポンプの能力が低下する原因になるものがあります。
これらを使用して追いだきしたときに、異常音が出たり、追いだきできなくなる場合は、使用をやめてください。
ふろがま洗浄剤の使用に際しては、注意書きをよく読み、正しく使用してください。

温泉水、井戸水、地下水で使わない

水質によっては、機器内の配管に異物が付着したり、腐食して水漏れすることがあります。
この場合の修理は保証期間内でも有料になります。

機器や配管に長時間たまった水や、朝一番のお湯は飲まない、調理に使用しない

雑用水として使用してください。

断水時は運転を停止し、給湯栓を閉める

給湯栓を開けたままにしておくと、給水が復帰したときに水が流れっぱなしになります。

断水復帰後の使い始めのお湯は飲まない、調理に使用しない

断水したときは飲用や調理用に適さない水が配管にとどまることがあります。

断水復帰後は、給湯栓から充分水を流してから使用する

機器のまわりはきれいにしておく

まわりが雑草、木くず、箱などで雑然としていると、機器の内部にゴキブリが侵入したりクモの巣がはったりして、機器の損傷や火災の原因になることがあります。

（つづく）

（つづき）

運転スイッチ「切」時にはお湯側から水を出さない

お湯を出すときには、運転スイッチ「入」を確認してください。
運転スイッチ「切」時にお湯側から長時間水を出すと熱交換器内に結露現象が発生し、不完全燃焼の原因になったり、電気部品の損傷の原因になる場合があります。
シングルレバー式混合水栓の場合は、レバーを完全に水側にセットしてから水を出してください。

排気ガスが直接建物の外壁・窓・アルミサッシなどや、物置などの塗装品などに当たらないように設置する
増改築時も同様に注意する

ガラスが割れたり、変色したり、塗装がはがれたりする原因になります。

塀などを増設する場合は、機器の点検・修理に必要な空間を確保し、空気の流れが停滞しないように考慮する

塀などと機器との間に充分な空間がないと、機器の点検・修理に支障をきたす場合があります。
また、機器の周囲の空気の流れが停滞すると、燃焼不良になるおそれがあります。
（機器の修理・点検に必要な空間については、お買い上げの販売店かお近くのパロマに確認してください）

浴槽、洗面台はこまめに掃除する

湯あかが残っていると、水中に含まれるわずかな銅イオンと、せっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して、青く変色することがあります。

浴槽の循環アダプターのフィルターはこまめに掃除する

ポンプ故障の予防のため。

停電後や、長期不在などで電源プラグを抜いたあとは、現在時刻を確認する

時計がリセットし、表示が「-:--」になる場合があります。

停電すると、運転が停止します

凍結による破損を予防する（☞P42～45）

暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがありますので、必要な処置をしてください。
凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料になります。

長期間使用しない場合、必要な処置をする（☞P43～44）

凍結および万が一のガス漏れを防止するため。

積雪時には給気口・排気口の点検、除雪をする

雪により給気口・排気口がふさがれると不完全燃焼し、機器の故障の原因になることがあります。

業務用の用途では使用しない

この製品は家庭用ですので、業務用の用途で使用すると製品の寿命を著しく縮めます。この場合の修理は、保証期間内でも有料になります。

この機器の純正部品以外は使用しない

思わぬ事故の原因になります。

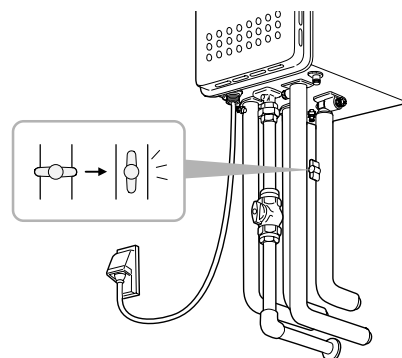
使用時の点火、使用後の消火を確認する

ガス事故防止のため。

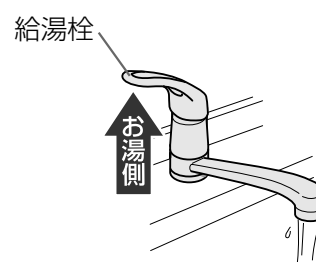
初めてお使いになるときは

初めてお使いになるときは、次の準備と確認が必要です。

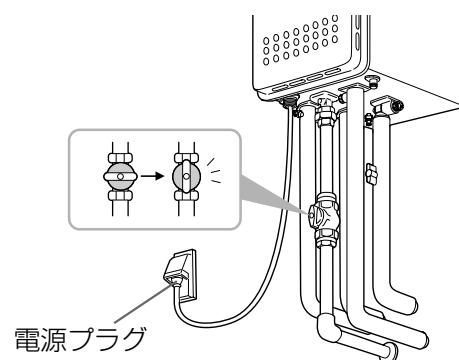
1

給水元栓をゆっくり開け、すべての水抜き栓から水漏れがないか確認してから、給水元栓を全開にする
（水抜き栓の位置☞P44）

（例：FH-203SSAWDL）

2

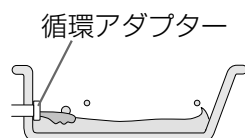
給湯栓を開けて水が出ることを確認し、再度閉める

3

ガス栓を全開にし、電源プラグが電源コンセントに差し込まれていることを確認する

ぬれた手でさわらない

4

ふろリモコンでポンプの呼び水をする

【ふろリモコン】

1. 運転 入/切 を「入」にし、ふろ 自動 を「入」にする
2. 浴槽の循環アダプターから水が出てくることを確認する

※リモコンに表示「1 11」が出たときは、運転スイッチをいったん「切」にし、もう一度手順4の1．よりやり直してください。

3. を「切」にする
4. 機器を使用しない場合は を「切」にする

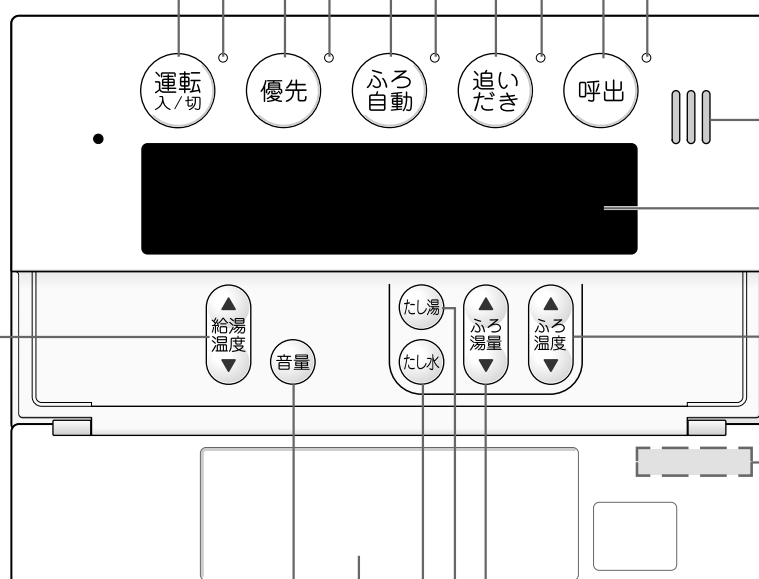
各部のなまえとはたらき（機器本体）

イラストは施工例です。配管の形状、給水元栓・ガス栓・電源コンセントの位置など実際と異なります。

（例：FH-203SSAWDL）

各部のなまえとはたらき(リモコン)-1

ふろリモコン<別売品>

浴室に付いているリモコンです。スイッチを押すと操作音が鳴り、操作の内容を音声でお知らせします。

● 表示画面 ●

下記の表示画面は説明用です。実際の運転のときは、運転の状態によって異なる表示をします。

たし水表示

たし水中に点灯します。
（☞P31）

高温表示（赤）

お湯の温度を60℃に設定したときに点灯します。 （☞P22）

優先表示

この表示が点灯しているときは、お湯の温度が調節できます。
（☞P22,23）

給湯温度表示

（例：40℃）

炎マーク（赤）

給湯・シャワーや、お湯はり・追いだき・保温など、燃焼中に点灯します。

音量表示

操作音·音声ガイド·呼び出し音の音量を変更するときに点滅します。 （☞P35）

時計表示

（例：午前10時15分）
通常運転スイッチ「切」時は時計表示をしません。
※運転スイッチ「切」時でも時計表示をするよう設定を変更できます。 （☞P37）
給湯リモコンがない場合は表示しません。

故障表示

不具合が生じたとき、故障表示をします。
（☞P54）

配管クリーン表示

ふろ配管クリーン中に点灯します。（☞P36）

たし湯表示

たし湯中に点灯します。
（☞P30）

湯気マーク

ふろ自動中や追いだき中に動きます。
（☞P24,29）

凍結予防運転中マーク

凍結予防のためにポンプが作動しているときに点灯します。
（☞P42）

ふろ温度表示

（例：40℃）

ふろ湯量表示

ふろ湯量の設定中に点滅します。

たし湯量/たし水量表示

たし湯量・たし水量を変更するときに点滅します。 （☞P30,31）

ふろ湯量目盛

（例：6）
ふろ自動ランプ点滅中は動きます。

（循環マーク）

ふろ自動・追いだきなどおふろを沸かしているときに、動きます。
（☞P24,29）

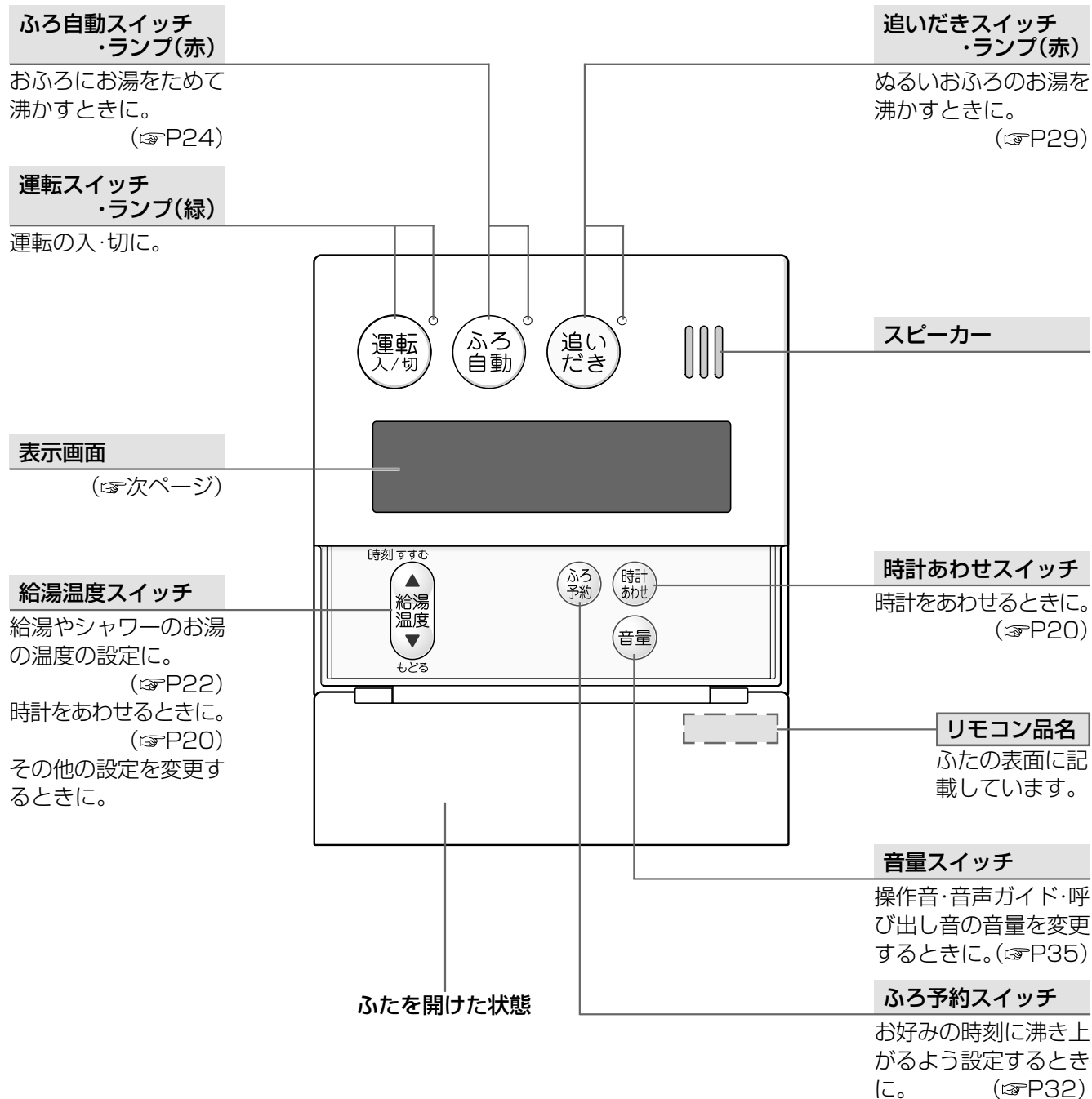
（矢印マーク）

ふろ自動のお湯はり中·たし湯中・たし水中・ふろ配管クリーン中に動きます。
（☞P24,30,31,36）

＊その他の別売品リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

各部のなまえとはたらき(リモコン)-2

給湯リモコン<別売品>

台所などに付いているリモコンです。スイッチを押すと操作音が鳴り、操作の内容を音声でお知らせします。

● 表示画面 ●

下記の表示画面は説明用です。実際の運転のときは、運転の状態によって異なる表示をします。

炎マーク

給湯・シャワーや、お湯はり・追いだき・保温など、燃焼中に点灯します。

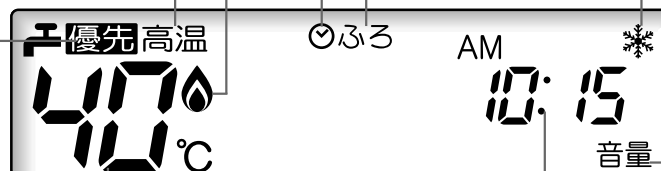
高温表示

お湯の温度を60℃に設定したときに点灯します。　(☞P22)

優先表示

この表示が点灯しているときは、お湯の温度が調節できます。(☞P22,23)

給湯温度表示

(例：40℃)

予約マーク

ふろ予約中に点灯します。　(☞P32)

ふろ表示

ふろ予約中またはふろ予約のお湯はり中に点灯します。(☞P32)

凍結予防運転中マーク

凍結予防のためにポンプが作動しているときに点灯します。(☞P42)

音量表示

操作音･音声ガイド･呼び出し音の音量を変更するときに点滅します。　(☞P35)

時計表示

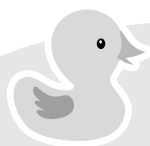
(例：午前10時15分)
通常運転スイッチ「切」時は時計表示をしません。

※運転スイッチ「切」時でも時計表示をするよう設定を変更できます。　(☞P38)

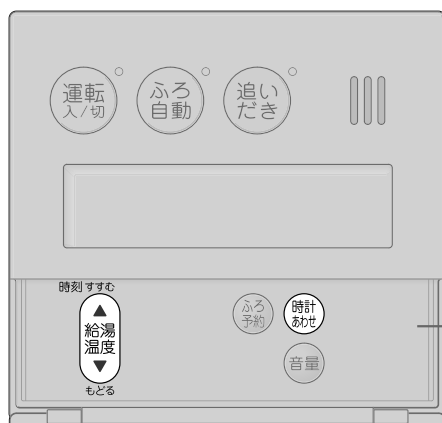
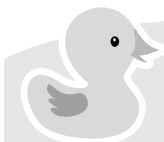
ふろ温度表示

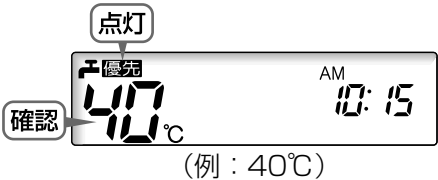
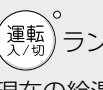
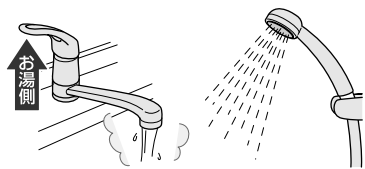
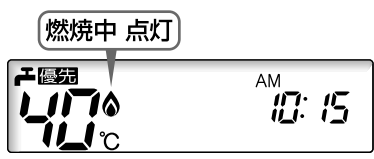
給湯リモコンでふろ自動スイッチを押すと、約10秒間、ふろ温度と浴槽マークが点滅します。　(☞P24)

故障表示

不具合が生じたとき、故障表示をします。(☞P54)

＊その他の別売品リモコンをお使いの場合は、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

給湯リモコンで時計をあわせる

【給湯リモコン】

	操作	操作後の画面	お知らせ
1	ふたの中の （時計あわせ） を押す	点滅 -:-- （運転スイッチ「入」時の表示例）	＊（運転 入/切）の「入」「切」に関係なく、設定できます。
2	（時刻すすむ ▲ 給湯温度 ▼ もどる） で時計をあわせる	AM 10:15 ここ （例：午前10時15分）	＊一度押すごとに1分ずつ、長押しすると10分ずつ変わります。
3	（時計あわせ） を押す 【時計あわせ完了】	AM 10:15 ここのみ点滅	＊元の画面に戻ります。 ＊約20秒そのままにしても設定完了します。

＊停電後または電源プラグを抜いたあと、再通電して時計を表示させると「-:--」になる場合がありますので、時計をあわせ直してください。
＊通常、運転スイッチ「切」にすると時計表示も消えますが、運転スイッチ「切」にしても時計表示をするよう、設定を変更できます。（☞P37,38）

お湯を出す

【給湯リモコン】

【ふろリモコン】

★給湯リモコンで説明します★

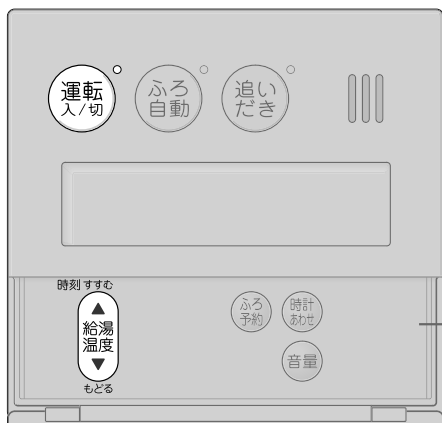
操作	操作後の画面	お知らせ
1 運転 入/切 を「入」にする	点灯 確認 優先 40℃ AM 10:15 （例：40℃）	＊運転 入/切 ランプ点灯。 ＊現在の給湯温度を表示します。
2 給湯栓を開ける またはシャワーを出す	燃焼中 点灯 優先 40℃ AM 10:15	

● お湯を止めたいとき

操作	操作後の画面	お知らせ
3 給湯栓を閉める またはシャワーを止める	消灯 優先 40℃ AM 10:15	

⚠警告		シャワーなどお湯の使用時は、リモコンに表示の温度をよく確かめ、手で湯温を確認してから使用する	⚠警告		シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない、運転スイッチ「切」にしない、リモコンの「優先」を切り替えない
60℃の高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。 やけど予防のため。			高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチ「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。		

お湯の温度を調節する

【給湯リモコン】

ふたを開けた状態

【ふろリモコン】

★給湯リモコンで説明します★

操作	操作後の画面	お知らせ
1 運転 入/切 を「入」にする または 優先 が点灯していることを確認する (点灯していないときは☞P23)	点灯 優先 40℃ AM 10:15 (例:40℃)	＊運転 入/切 ランプ点灯。 ＊現在の給湯温度を表示します。 【ふろリモコンで操作した場合】 ＊優先 ランプ点灯。 点灯 (ふろリモコンの表示例)
2 ふたの中の 給湯温度 で調節する	 (例:42℃)	＊優先(ふろリモコンの場合 優先 ランプ)が点灯していない場合に 給湯温度 を押すと、「ピピピ」と鳴って温度調節ができないことをお知らせします。

● お湯の温度の目安 ●

(℃)

32	35	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	50	55	60
ぬるめ		食器洗いなど		シャワー、給湯など					給湯など							高温

給湯温度の上限(最高温度)を変更できます☞P39

<60℃設定時の表示例>
約10秒間点滅→点灯
優先 高温 60℃ AM 10:15

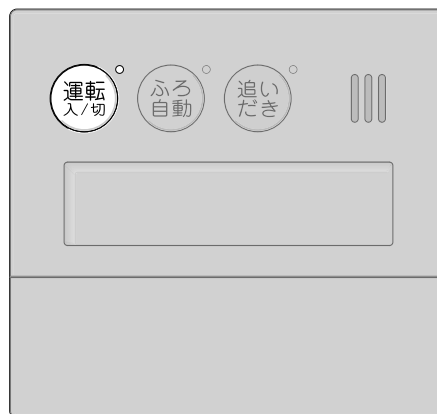
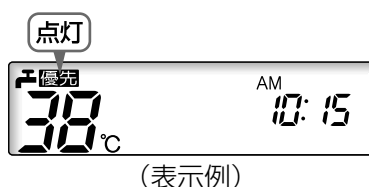
＊目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。
＊低い給湯温度(ぬるめ・食器洗いなど)に設定した場合、水温が高いとその温度にならないことがあります。
＊表示の温度をよく確かめてから使用してください。高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。
＊サーモ付混合水栓の場合は、リモコンの給湯温度をご希望の温度より約10℃高く設定すると、ちょうどよくなります。

⚠警告	🚫	**シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない、運転スイッチ「切」にしない、リモコンの「優先」を切り替えない**

高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチ「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。

お湯の温度を調節できないときは<優先切替>

【給湯リモコン】

【ふろリモコン】

操作	操作後の画面	お知らせ
● ふろリモコンで温度調節ができないとき		
を押して **優先 を点灯させる**	 （表示例）	＊優先 ランプ点灯。 ＊ふろリモコンで記憶していた給湯温度を表示します。 ＊再度 優先 を押すと、給湯リモコンに優先が切り替わります。
● 給湯リモコンで温度調節ができないとき		
をいったん「切」にし、 **再度「入」にして** **優先 を点灯させる**	 （表示例）	＊給湯リモコンで記憶していた給湯温度を表示します。 ＊運転が停止するため、ご注意ください。 運転を停止させたくない場合は、ふろリモコンの 優先 で切り替えてください。

「優先」とは

台所、洗面所、シャワーなど、機器からお湯を供給しているところには、同じ温度のお湯が出ます。
そのため、お湯を使っているときに他の人が給湯温度を変えてしまうと、出ているお湯の温度が変わり、使っている人がやけどをしたり、急に冷たくなって驚く原因になります。
このような事故などを防ぐために、リモコンが複数ある場合は一つのリモコンでしか給湯温度が変えられないようになっています。
給湯温度を調節できることを「優先」と呼び、給湯温度を調節できるリモコンには、優先 または 優先 が点灯します。

■運転 入/切 を「入」にしたリモコンが優先になります。

■ふろリモコンの 優先 で、リモコンの優先を切り替えることができます。

⚠警告		**シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない、運転スイッチ「切」にしない、リモコンの「優先」を切り替えない**
高温に変更されたときのやけど予防のため。また、低温に変更されたり運転スイッチ「切」にされると、冷水になって使用者が驚く原因になります。		

おふろにお湯をためて沸かす<ふろ自動>

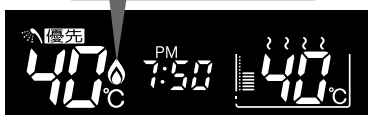
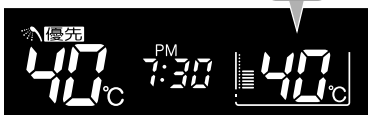
【ふろリモコン】

【給湯リモコン】

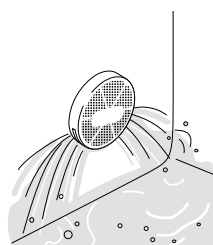
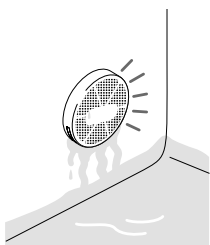
★ふろリモコンで説明します★

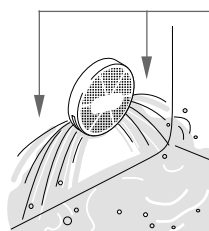
	操作	操作後の画面	お知らせ
準備	①排水栓を閉める ②循環アダプターにフィルターがついていることを確認する ③ふたをする		
1	運転 入/切 を「入」にする	ふろ湯量確認 ふろ温度確認 優先 40℃ PM 7:00 40℃ （表示例）	＊運転 入/切 ランプ点灯。 ＊ふろ温度調節（☞P27） ＊ふろ湯量調節（☞P28）
2	ふろ 自動 を「入」にする 【ふろ自動開始】	燃焼中点灯 / 沸き上がるまで動きます / ふろ自動中動きます 優先 40℃ PM 7:00 40℃ お湯はりしているとき / 沸かしているとき	＊ふろ 自動 ランプ点灯→約10秒後点滅。 【給湯リモコンで操作した場合】 約10秒間点滅→時計表示 優先 40℃ 40℃ （給湯リモコンの表示例） ＊入浴できる状態に近づくと、音声でお知らせします。 給湯リモコンでは下記のような表示をします。 現在のふろ温度(目安) ふろ設定温度 優先 40℃ 38-40℃ （給湯リモコンの表示例）
	【沸き上がり】		＊ふろ 自動 ランプ点灯。 ＊メロディでお知らせします。

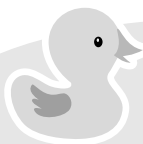
警告	浴槽の湯温を手で確認してから入浴する
やけど予防のため。	

操作	操作後の画面	お知らせ
【自動保温】		＊自動保温の時間を（☞P38）変更できます。

● ふろ自動をやめたいとき
● 沸き上がり後、自動保温の必要がないとき

操作	操作後の画面	お知らせ
を「切」にする		＊ふろ自動ランプ消灯。

故障ではありません

＊ふろ自動を始めると、しばらくは浴槽の循環アダプターからお湯が出たり止まったりします。
残り湯の量を確認しているためで、故障ではありません。

お湯が出たり･･･　止まったり･･･

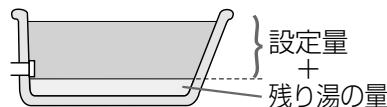
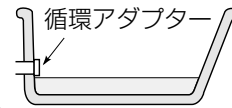
＊循環アダプターから出るお湯の温度は、お湯の吹き出し口のどちらか片方がふろ温度より高くなることがありますが、故障ではありません。

どちらか片方がふろ温度より高くなることがあります

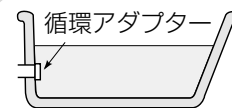
＊沸き上がらないうちに、何度も ふろ自動 の「切」「入」をくりかえすと、お湯があふれることがあります。
＊水温が高いときや、ふろ温度を低く設定しているときは、お湯はりの初めに水が出る場合があります。

＊ふろ自動ランプ点滅中に台所やシャワーでお湯を使うと、ふろ自動を中断します。
お湯を使い終わると再開します。
＊入浴剤を使用するときの注意（☞P12）

残り湯を沸かし直す＜ふろ自動＞

お知らせ　ふろ自動で沸かし直すと、設定量どおりになりません

（☞P24～25）で沸かし直しできますが、沸き上がりの湯量が以下の条件で異なります。

循環アダプターより下に 残り湯があるとき

設定量より増えます

循環アダプターより上に 残り湯があるとき

前回 ふろ自動 を押して沸き上がってから約4時間以内に沸かし直した場合

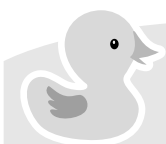
お湯は増えません

前回 ふろ自動 を押して沸き上がってから約4時間以上たって沸かし直した場合

残り湯

最低30L
必ず増えます

あふれそうになったり設定量より少なかったりすることがあります

お知らせ　あふれそうになることがあるため、追いだき（☞P29）で沸かし直すことをおすすめします。

＊残り湯を沸かし直す場合は、ふろ自動で初めからお湯はりするよりも、沸き上がりに時間がかかります。（残り湯の湯温によって異なります）
沸き上がりに時間はかかりますが、ガスの消費量がそれほど多くなるわけではありません。

沸き上がりのふろ温度を調節する

【ふろリモコン】

1 運転 入/切 を「入」にする

（表示例）

＊運転 入/切 ランプ点灯。

2 ふたの中の ふろ温度 で

お好みの温度に調節する

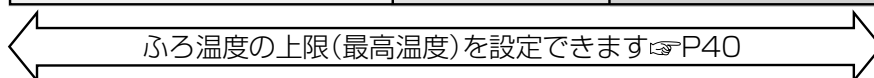
（例：42℃）

＊変更した温度は記憶します。

● ふろ温度の目安 ●

（℃）

33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
ぬるめ							ふつう				あつめ				

ふろ温度の上限（最高温度）を設定できます☞P40

設定するふろ温度は目安です。実際の沸き上がり温度と設定温度は、季節や配管の長さなどの条件により異なります。

沸き上がりのふろ湯量を調節する

【ふろリモコン】

ふたを開けた状態

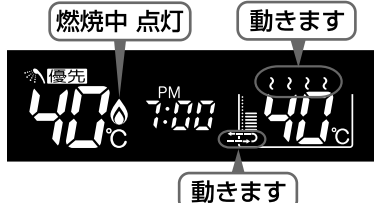
操作	操作後の画面	お知らせ
1 運転 入/切 を「入」にする	（表示例）	＊運転 入/切 ランプ点灯。
2 ふたの中の ▲ふろ湯量▼ で お好みの湯量に調節する	点滅 ここ （例：ふろ湯量8）	＊変更した湯量は記憶します。 ＊操作後 約5秒たつと、元の画面に戻ります。

● ふろ湯量の目安 ●

ふろ湯量表示	湯量（目安）	浴槽の大きさ（目安）
11	330 L	
10	300 L	1600タイプ
9	270 L	
8	245 L	1400タイプ
7	220 L	
6	**200 L**	**1200タイプ**
5	180 L	1100タイプ
4	165 L	900タイプ
3	150 L	800タイプ
2	140 L	洋バス
1	130 L	

□＝初期設定（工場出荷時）

＊設定したふろ湯量どおりに沸き上がらないのはなぜ？（☞P50）

ぬるいおふろのお湯を沸かす<追いだき>

【ふろリモコン】

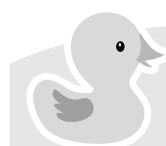
【給湯リモコン】

★ふろリモコンで説明します★

操作	操作後の画面	お知らせ
準備 浴槽の循環アダプター上部より5cm以上お湯（水）が入っているか確認する	循環アダプター 5cm以上	
1 運転 入/切 を「入」にする	優先 40℃ PM 7:00 40℃ （表示例）	＊運転 入/切 ランプ点灯。
2 追いだき を「入」にする 【追いだき開始】	燃焼中 点灯 動きます 優先 40℃ PM 7:00 40℃ 動きます	＊追いだき ランプ点灯。 ＊【給湯リモコンで追いだきした場合】入浴できる状態に近づくと、音声でお知らせします。 約1分間動きます　設定したふろ温度　現在のふろ温度（目安） 40℃ → 36-40℃ （給湯リモコンの表示例）
【追いだき完了】	優先 40℃ PM 7:00 40℃ 消灯 消灯	＊追いだき ランプ消灯。 ＊【給湯リモコンで追いだきした場合】メロディでお知らせします。

● 追いだきを途中でやめたいとき

追いだき を「切」にする

＊追いだき ランプ消灯。

＊【ふろリモコンで追いだきした場合】設定したふろ温度まで追いだきします。ただし、浴槽のお湯の温度が設定したふろ温度以上の場合は、浴槽のお湯の温度＋約1℃まで追いだきします。
【給湯リモコンで追いだきした場合】設定したふろ温度まで追いだきします。
＊ふろ自動ランプ点滅中は、追いだきをすることができません。
＊【ふろリモコンのみ】上記の手順2（追いだき開始→追いだき完了）を何度もくりかえすと、最高約50℃まで追いだきします。やけどに注意してください。

おふろにお湯をたして増やす<たし湯>

【ふろリモコン】

ふたを開けた状態

	操作	操作後の画面	お知らせ
1	運転 入/切 を「入」にする	優先 40℃ PM 7:00 40℃ （表示例）	＊運転 入/切 ランプ点灯。
2	ふたの中の たし湯 を押して「入」にする 【たし湯開始】	燃焼中 点灯 / 点灯 / 動きます 優先 40℃ たし湯 PM 7:00 40℃	＊設定したふろ温度のお湯を約20Lたし湯します。
	【たし湯完了】	消灯 / 消灯 優先 40℃ PM 7:00 40℃	

● たし湯の量を変更したいとき

たし湯中に、

ふたの中の で

お好みの量に調節する

点滅

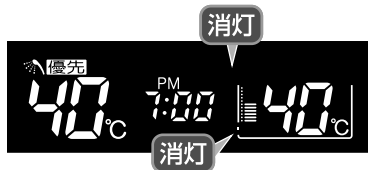
（例：40L）

＊10,20,40,60,80,100Lの設定ができます。
＊変更した量は記憶しません。
＊操作後 約5秒たつと、元の画面に戻ります。

● たし湯を途中でやめたいとき

 を押して「切」にする

消灯

消灯

＊たし湯中に台所やシャワーでお湯を使うと、たし湯を中断します。お湯を使い終わると再開します。
＊ふろ自動ランプ点滅中は、たし湯をすることができません。

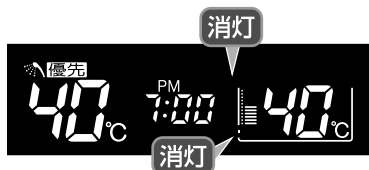
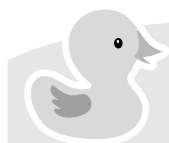
おふろに水をたしてぬるくする<たし水>

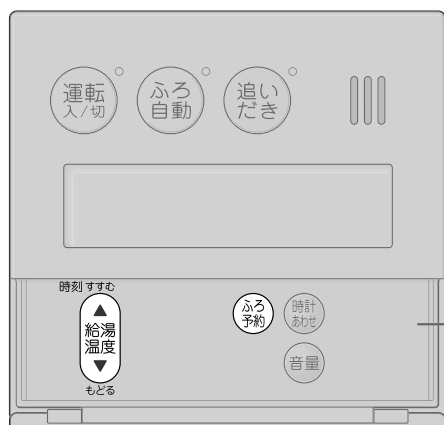
【ふろリモコン】

操作	操作後の画面	お知らせ
1 を「入」にする	 （表示例）	＊運転 入/切 ランプ点灯。
2 ふたの中の たし水 を押して「入」にする【たし水開始】		＊水が約10L入り、その後約3Lのお湯が入ります。（お湯が入るとき が点灯します）
【たし水完了】		

● たし水の量を変更したいとき

操作	操作後の画面	お知らせ
たし水中に、 ふたの中の ふろ湯量 で お好みの量に調節する	 （例：20L）	＊10,20,30,40,50,60Lの設定ができます。 ＊変更した量は記憶しません。 ＊操作後 約5秒たつと、元の画面に戻ります。

● たし水を途中でやめたいとき

操作	操作後の画面	お知らせ
を押して「切」にする		＊たし水を途中でやめても、約3Lのお湯が入ります。（お湯が入るとき が点灯します）

＊たし水中に台所やシャワーでお湯を使うと、たし水を中断します。お湯を使い終わると再開します。
＊ふろ自動ランプ点滅中は、たし水をすることができません。

お好みの時刻に沸き上がるよう設定するくふ

【給湯リモコン】

ふたを開けた状態

＊予約時刻(沸き上がり時刻)の約30分～60分前にふろ自動を開始するため、60分前までには予約してください。
＊給湯リモコンで設定します。

	操作	操作後の画面	お知らせ
準備	①排水栓を閉める ②循環アダプターにフィルターがついていることを確認する ③ふたをする	④ふろリモコンでふろ温度、ふろ湯量、現在時刻を確認する 時刻 湯量 温度 優先 40℃ AM 8:00 40℃	
1	ふたの中の（ふろ予約）を押して ふろ予約の設定画面にする	点滅 点滅 優先 40℃ ふろ -:-- （運転スイッチ「入」時の表示例）	＊（運転 入/切）の「入」「切」に関係なく、設定できます。 ＊前回設定した沸き上がり時刻を表示します。 ＊「ピピピ」と鳴ったり、ふろ予約の設定画面にならないのはなぜ？ →時計あわせをしてください。 (☞P20)
2	時刻すすむ（▲給湯温度▼）もどる で 沸き上がり時刻を設定する	優先 40℃ ふろ PM 7:30 ここ （例：午後7時30分）	＊一度押すごとに10分ずつ、長押しで1時間ずつ変わります。
3	（ふろ予約）を押す 【ふろ予約完了】	予約中 点灯 優先 40℃ ふろ 40℃ 約10秒間点滅→時計表示	＊運転スイッチ「切」時に設定した場合は、ふろ温度は点滅しません。 ＊（ふろ予約）を押さなければ予約されません。
	【ふろ自動開始】 予約した時刻におふろが沸き上がるように、約30分～60分前に開始します	燃焼中 点灯　（時計マーク）が消灯 優先 40℃ ふろ PM 7:00	＊（ふろ自動）ランプ点滅。 ＊ふろ予約の場合は、入浴できる状態に近づいても音声でのお知らせはしません。

操作	操作後の画面	お知らせ
【沸き上がり】	消灯 優先 40℃ PM 7:30	＊ふろ自動ランプ点灯。 ＊メロディでお知らせします。
【自動保温】	自動保温の燃焼中 点灯 優先 40℃ PM 8:00	

● ふろ自動が始まる前に、予約をやめたいとき

操作	操作後の画面	お知らせ
ふろ予約を押して 予約を解除する	消灯 優先 40℃ PM 6:00	

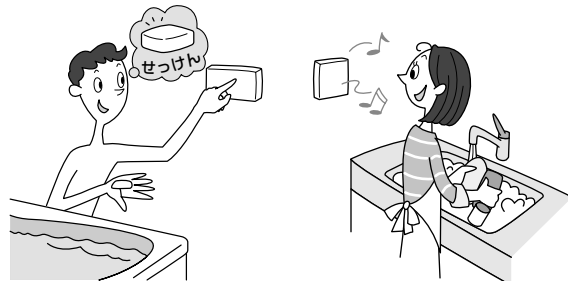
● ふろ自動が始まったあとで、ふろ自動をやめたいとき

操作	操作後の画面	お知らせ
ふろ自動を「切」にする	消灯 優先 40℃ PM 7:05	＊ふろ自動ランプ消灯。 ＊ふろ予約でも「切」にすることができます。

＊前日などの残り湯（水）があるときや、ふろ自動が始まったあとでお湯を使ったときは、沸き上がり時刻が遅くなる場合があります。

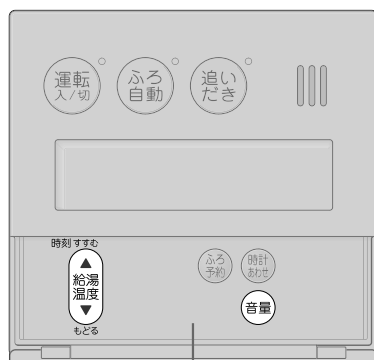
浴室から給湯リモコンのチャイムを鳴らす<呼び出し>

【ふろリモコン】

浴室にいるときに、何か必要な物があったり気分が悪くなって人を呼びたいとき、呼出スイッチで知らせることができます。
（インターホンではないので会話はできません）

操作	お知らせ
1 (呼出) を押す	＊(運転 入/切) の「入」「切」に関係なく、使用できます。 ＊(呼出) ランプ点灯→消灯。 ＊チャイムが鳴って呼び出します。 ＊押し続けると、手を離すまでチャイムをくりかえします。

＊「操作音・音声ガイド・呼び出し音の音量」(☞P35)が「0(消音)」の設定でも、呼び出し音は鳴ります。

操作音・音声ガイド・呼び出し音の音量を変更する

【給湯リモコン】

【ふろリモコン】

ふたを開けた状態

＊操作音とは：
スイッチを押したときに鳴る音のこと。
＊音声ガイドとは：
スイッチ操作の受付時や、沸き上がり状況などをお知らせする声やメロディのこと。
＊変更したリモコンのみ音量が変わります。

★給湯リモコンで説明します★

操作	操作後の画面	お知らせ

● 操作音・音声ガイド・呼び出し音の音量を変更したいとき

1 ふたの中の(音量)を押す

点滅

（運転スイッチ「入」時の表示例）

＊(運転 入/切)の「入」「切」に関係なく、設定できます。
＊現在の音量を表示します。

点滅

（ふろリモコンの表示例）

2 (音量)または(給湯温度 ▲▼)で

音量を0～3に変更する
【音量変更完了】

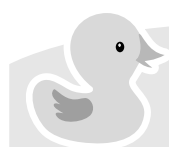
（例：3）

＊0(消音)、1(小)、2(中)、3(大)で変更できます。
＊一度押すごとに変わります。
＊操作後 約5秒たつと、元の画面に戻ります。

● 「音声ガイド」のみ消したいとき

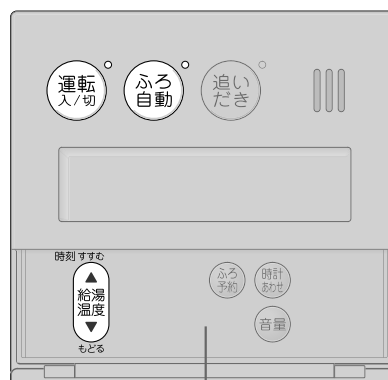
P37をご覧ください

● 「沸き上がりのお知らせ」（沸き上がり前『ピピピ音』＋『もうすぐおふろが沸きます』 沸き上がりメロディ＋『おふろが沸きました』）のみ消したいとき

P39をご覧ください

＊「0(消音)」の設定でも、呼び出し音(☞P34)は鳴ります。

ふろ配管クリーンをする

【ふろリモコン】

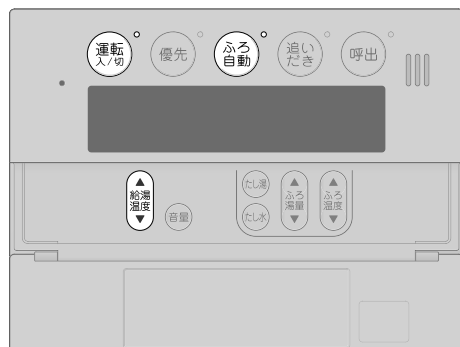
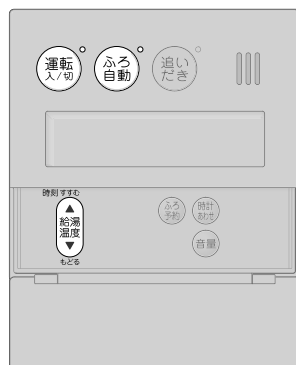
【給湯リモコン】

ふたを開けた状態

＊以下の操作で、ふろ配管クリーンができます。
＊ふろ・給湯どちらのリモコンでも操作できます。

操作	操作後のふろリモコン画面	操作後の給湯リモコン画面
1 浴槽の残り湯を排水し を「切」にする		
2 ふろ自動 を約2秒間押して 1 を点滅させる	点滅 点灯 1 on	点滅 点灯 1 on
3 で 点滅している 1 を 3 にする	点滅 3 oF ここ	点滅 3 oF ここ
4 を押す（oF が点滅します）	点滅 3 oF	点滅 3 oF
5 の 給湯 を押すと 運転 入/切 が「入」になり、すぐにふろ配管クリーンを開始	燃焼中 点灯 優先 AM 40℃ 10:15 40℃ 配管クリーン 点灯 動きます （ふろリモコンの表示例）	機器がふろ設定温度のお湯を約7L流して、ふろ配管内の残り湯を押し出します。 ＊終了後は 運転 入/切「入」の状態のままです。 ＊途中でふろ配管クリーンをやめたいときは、運転 入/切 を「切」にしてください。

＊湯あかはたまりにくくなっていますが、雑菌などが気になる場合は市販のふろがま洗浄剤をお試しください。（ふろがま洗浄剤の説明書に従って正しく洗浄してください）
＊ふろ配管クリーン中に台所やシャワーでお湯を使うと、ふろ配管クリーンを中断します。お湯を使い終わると再開します。

使い勝手に合わせて設定を変更する<ユーザー設定>-1

【ふろリモコン】

【給湯リモコン】

リモコンの音声ガイド

リモコンの音声ガイドあり・なしを変更したいときに。

変更したリモコンのみ設定が変わります

1 運転入/切 を「切」にする

2 ふろ自動 を約2秒間押して項目No. 1 を点滅させる

3 ふろ自動 を押す

（点滅が右に移動します）

設定を変更

4 給湯温度▲▼で、点滅している on（または oF）を変更する

on 音声ガイドあり
oF 音声ガイドなし

（初期設定＝on）

設定完了

【ふろリモコンの場合】「表示の節電」と時計表示

「表示の節電」によって表示が消えないようにしたいときや、運転スイッチ「切」でも時計を表示させたいときなどに。

ふろリモコンで設定できます

1 運転入/切 を「切」にする

2 ふろ自動 を約2秒間押して項目No. 1 を点滅させる

項目No.を変更

3 給湯温度▲▼で、点滅している 1 を 2 にする

4 ふろ自動 を押す

（点滅が右に移動します）

設定を変更

5 給湯温度▲▼で、点滅している 1（または 2, 3）を変更する

1 表示の節電をする
運転スイッチ「切」時の時計表示をしない
2 表示の節電をしない
運転スイッチ「切」時の時計表示をしない
3 表示の節電をしない
運転スイッチ「切」時にも時計表示をする

（初期設定＝1）

設定完了

【そのまま機器を使用する場合】 を「入」にする

【機器を使用しない場合】 約30秒放置する

【給湯リモコンの場合】給湯リモコンの時計表示

運転スイッチ「切」でも給湯リモコンの時計を表示させたいときに。

給湯リモコンで設定できます

1 運転入/切 を「切」にする

2 ふろ自動 を 約2秒間押して 項目No.1を点滅させる

項目No.を変更

3 給湯温度 で、点滅している1を 2 にする

4 ふろ自動 を押す
（点滅が右に移動します）

設定を変更

5 給湯温度 で、点滅している1（または2）を変更する

- 1 運転スイッチ「切」時は時計表示をしない
- 2 運転スイッチ「切」時にも時計表示をする

（初期設定＝1）

設定完了

ふろ配管クリーン

ふろ配管クリーンをするときに。

ふろ・給湯のどちらのリモコンでも設定できます

1 運転入/切 を「切」にする

2 ふろ自動 を 約2秒間押して 項目No.1を点滅させる

項目No.を変更

3 給湯温度 で、点滅している1を 3にする

4 ふろ自動 を押す
（点滅が右に移動します）

設定を変更

5 給湯温度 の 給湯 を押す

すぐにふろ配管クリーン開始

※ 運転入/切 が「入」になります。

沸き上がり後の自動保温の時間

沸き上がり後の自動保温をしないようにしたり、時間を変更したりできます。

ふろ・給湯のどちらのリモコンでも変更できます

1 運転入/切 を「切」にする

2 ふろ自動 を 約2秒間押して 項目No.1を点滅させる

項目No.を変更

3 給湯温度 で、点滅している1を 4にする

4 ふろ自動 を押す
（点滅が右に移動します）

設定を変更

5 給湯温度 で、点滅している4（または0~9）を変更する

- 0 沸き上がり後、自動保温をしません
- 1～9 1～9時間（1時間単位）

（初期設定＝4）

設定完了

【そのまま機器を使用する場合】 を「入」にする ／ 【機器を使用しない場合】約30秒放置する

給湯温度の上限(最高温度)

あついお湯が出ないようにしたいときなどに。

ふろ・給湯のどちらのリモコンでも変更できます

1 運転入/切 を「切」にする

2 ふろ自動 を 約2秒間押して項目No.1を点滅させる

項目No.を変更

3 給湯温度▲▼で、点滅している1を11にする

4 ふろ自動 を押す
(点滅が右に移動します)

設定を変更

5 給湯温度▲▼で、点滅している60(または32,35,37～48,50,55)を変更する

32℃,35℃,37℃～48℃(1℃きざみ),50℃,55℃,60℃

(初期設定＝60)

設定完了

ふろリモコンで追いだき操作した場合の追いだき温度

少しあつめに追いだきしたいときに。

ふろリモコンで変更してください

1 運転入/切 を「切」にする

2 ふろ自動 を 約2秒間押して項目No.1を点滅させる

項目No.を変更

3 給湯温度▲▼で、点滅している1を13にする

4 ふろ自動 を押す
(点滅が右に移動します)

設定を変更

5 給湯温度▲▼で、点滅している0(または1,2)を変更する

- 0 浴槽のお湯の温度+約1℃まで沸かします
- 1 設定「0」より、もう少し高い温度まで沸かします
- 2 設定「1」より、もう少し高い温度まで沸かします

どの設定の場合でも、浴槽のお湯の温度が設定したふろ温度より低いときは、設定温度まで沸かします。

(初期設定＝0)

設定完了

沸き上がりのお知らせ

沸き上がりのお知らせをしたくないときや、くりかえしたいときに。
※給湯リモコンで追いだき操作した場合の追いだき完了のお知らせも含みます。

ふろ・給湯のどちらのリモコンでも変更できます

1 運転入/切 を「切」にする

2 ふろ自動 を 約2秒間押して項目No.1を点滅させる

項目No.を変更

3 給湯温度▲▼で、点滅している1を14にする

4 ふろ自動 を押す
(点滅が右に移動します)

設定を変更

5 給湯温度▲▼で、点滅している1(または0,2)を変更する

- 0 沸き上がりのお知らせをしない
- 1 沸き上がりのお知らせを1回する
- 2 沸き上がりのお知らせをくりかえす
  1回目はメロディ＋音声でお知らせ、その後約1分おきに「ピピピ」＋音声を5回くりかえし

(初期設定＝1)

設定完了

【そのまま機器を使用する場合】 を「入」にする ／ 【機器を使用しない場合】 約30秒放置する

使い勝手に合わせて設定を変更する＜ユーザ

ふろリモコンで追いだき操作した場合の追いだき完了のお知らせ

追いだき完了のお知らせをしたい（したくない）ときに。

ふろリモコンで変更してください

1 運転入/切 を「切」にする

2 ふろ自動 を 約2秒間押して項目No. 1 を点滅させる

項目No.を変更

3 給湯温度▲▼ で、点滅している 1 を 15 にする

4 ふろ自動 を押す

（点滅が右に移動します）

設定を変更

5 給湯温度▲▼ で、点滅している oF（または on）を変更する

on　追いだき完了のお知らせをする
（ふろリモコン・給湯リモコン両方でお知らせします）

oF　追いだき完了のお知らせをしない

（初期設定＝oF）

設定完了

設定のリセット

変更したユーザー設定などを初期設定に戻します。
（☞P58「初期設定一覧」の★の項目）

ふろ・給湯のどちらのリモコンでも変更できます

1 運転入/切 を「切」にする

2 ふろ自動 を 約2秒間押して項目No. 1 を点滅させる

項目No.を変更

3 給湯温度▲▼ で、点滅している 1 を 19 にする

4 ふろ自動 を押す

（点滅が右に移動します）

設定を変更

5 給湯温度▲▼ の ▲給湯 をピッと鳴るまで（約5秒間）押す

表示が on になり、変更した設定が初期設定に戻ります。

設定完了

ふろ温度の上限（最高温度）

ふろ温度の設定や、沸き上がりの温度を制限したいときに。

項目No.　設定：oFまたは 33～48

20 oF

ふろリモコンで変更してください

1 運転入/切 を「切」にする

2 ふろ自動 を 約2秒間押して項目No. 1 を点滅させる

項目No.を変更

3 給湯温度▲▼ で、点滅している 1 を 20 にする

4 ふろ自動 を押す

（点滅が右に移動します）

設定を変更

5 給湯温度▲▼ で、点滅している oF（または 33～48）を変更する

oF　ふろ温度の上限：48℃
追いだきすると最高約50℃まで沸き上がります。（☞P29）

33～48　ふろ温度の上限：設定した温度
追いだきしても設定した温度以上にはなりません。

（初期設定＝oF）

設定完了

【そのまま機器を使用する場合】 を「入」にする　／　【機器を使用しない場合】約30秒放置する

給湯リモコンのスイッチを押したときの表示画面の明るさ

給湯リモコンのスイッチを押したときの表示画面を明るく（暗く）したいときに。

1 運転入/切 を「切」にする

2 ふろ自動 を 約2秒間押して項目No. 1 を点滅させる

項目No.を変更

3 ▲給湯温度▼ で、点滅している 1 を 21 にする

4 ふろ自動 を押す

（点滅が右に移動します）

設定を変更

5 ▲給湯温度▼ で、点滅している 2（または 0, 1, 3）を変更する

0	暗い
1	やや暗い
2	標準
3	明るい

（初期設定＝ 2 ）

設定完了

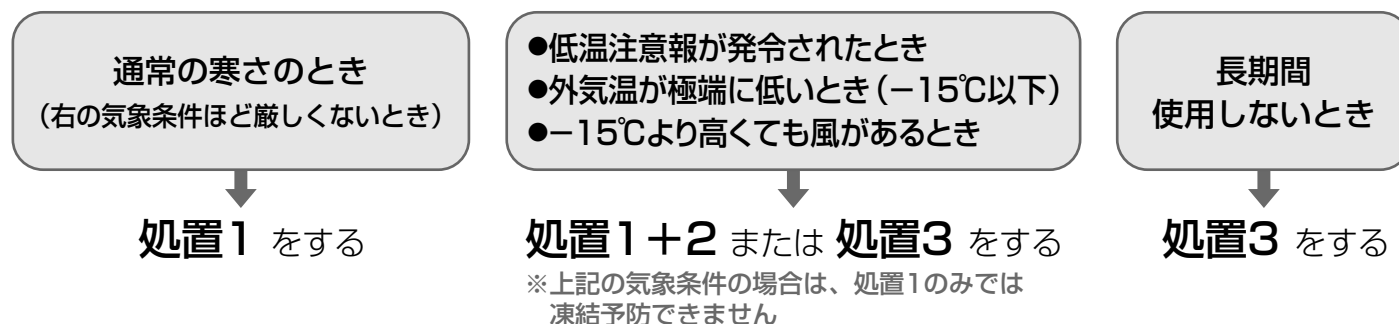
【そのまま機器を使用する場合】 を「入」にする　／　【機器を使用しない場合】約30秒放置する

凍結による破損を予防する-1

お願い	凍結による破損を予防する	＊暖かい地域でも、機器や配管内の水が凍結して破損事故が起こることがありますので、以下をお読みいただき、必要な処置をしてください。 ＊凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料になります。

通常の寒さのとき
（右の気象条件ほど厳しくないとき）
→ **処置1** をする

●低温注意報が発令されたとき
●外気温が極端に低いとき（−15℃以下）
●−15℃より高くても風があるとき
→ **処置1＋2** または **処置3** をする
※上記の気象条件の場合は、処置1のみでは凍結予防できません

長期間使用しないとき
→ **処置3** をする

処置 1 凍結予防ヒーター＋ポンプ運転による方法

運転スイッチ「入」「切」に関係なく、自動的に凍結予防します

電源プラグを抜かない

電源プラグを入れておくと、凍結予防ヒーターで機器内の凍結予防をします

給水・給湯配管や、給水元栓およびふろ配管などの凍結は予防できません。必ず保温材または電気ヒーターを巻くなどの地域に応じた処置をしてください。（わからないときは、販売店に確認してください）

浴槽の循環アダプターより5cm以上水を入れておく

ポンプで浴槽の水を循環させ、ふろ配管の凍結予防をします（燃焼はしません）

＊このときリモコンに凍結予防運転中マーク❄が点灯します。（ポンプの運転音（ウーン）がします）
＊水がないとポンプが空運転し、機器から大きな音が発生する場合があります。

処置 2 通水による方法

1 リモコンの運転スイッチ「切」にする

2 サーモスタット式混合水栓やシングルレバー式混合水栓の場合は、最高温度側にする

3 おふろの給湯栓を開き、少量の水を流したままにする

少量の水とは･･･1分間に約400cc、太さ約4mm

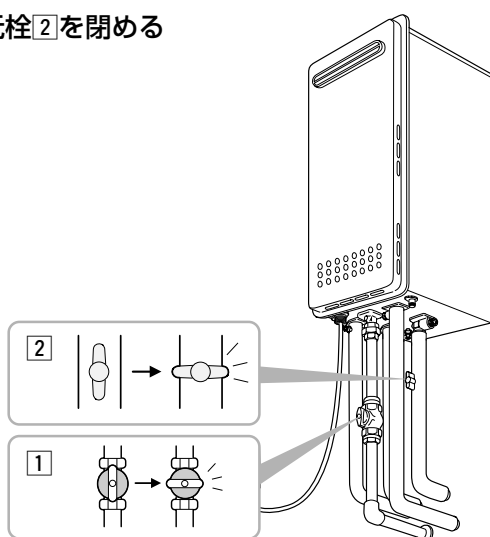
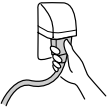
4 約30分後、流れる量を確認する

流量が不安定になっている場合があります

＊機器だけでなく、給水・給湯配管、給水元栓なども同時に凍結予防できます。
＊結露現象予防として、運転スイッチ「切」の状態で給湯栓から水を出さないようにお願いしていますが(☞P13)凍結予防の処置の場合は問題ありません。
＊サーモスタット式混合水栓やシングルレバー式混合水栓の場合、再使用時の温度設定にご注意ください。やけど予防のため。
＊この処置をしても凍結するおそれのある場合には、P43〜44の手順で水抜きをおこなってください。

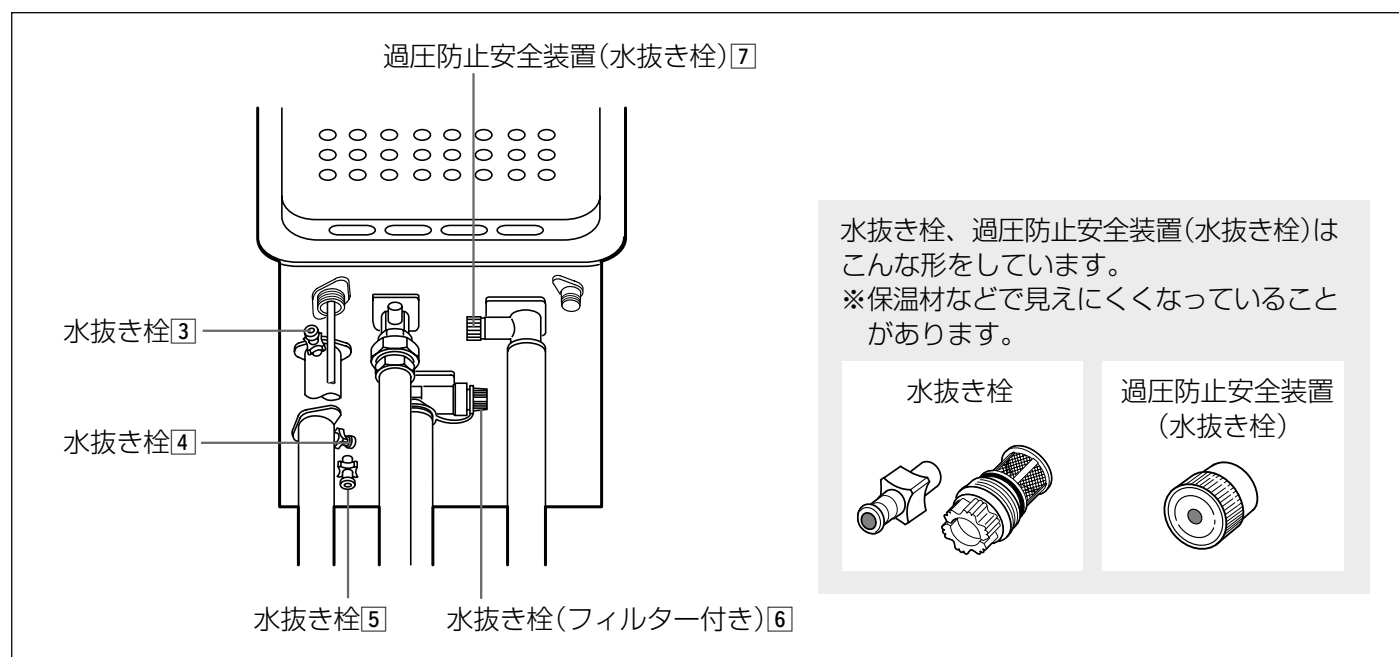
処置 3 水抜きによる方法

⚠注意		機器の水抜きをする場合、運転スイッチ「切」にし、機器が冷えてからおこなう
やけど予防のため。機器の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。		

操作	お知らせ
準備 水抜き栓などからお湯(水)が約1500cc出ますので、機器の下に容器などを置いて排水を受けてください。	
1 ガス栓1と給水元栓2を閉める （例：FH-203SSAWDL）	
2 浴槽内の水を完全に排水する	
3 家中のすべての給湯栓を全開にする	
4 1. リモコンの（運転 入/切）を「入」にする 2. （追いだき）を「入」にし、循環アダプターから水が出ることを確認する 3. 循環アダプターから水が出なくなったら（運転 入/切）を「切」にする	＊リモコンに故障表示「562」「632」を表示する場合がありますが、異常ではありません。 ＊このあと、浴槽に水を流し込まないでください。

（つづく）

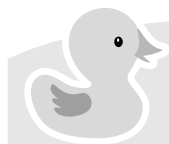
凍結による破損を予防する-2

（つづき）

	操作	お知らせ
5	1. 水抜き栓③④⑤を少しずつ左に回して開ける 2. 水抜き栓（フィルター付き）⑥を左に回して外す 3. 過圧防止安全装置（水抜き栓）⑦を左に回して開ける 4. 約2分そのままにする	＊水抜き栓から勢いよく水が飛び散る可能性があります。
6	1. （運転 入/切）を「入」にする 2. （ふろ自動）を「入」にし、約1分そのままにする 3. （運転 入/切）を「切」にする	＊リモコンに故障表示「562」「632」を表示する場合がありますが、異常ではありません。
7	**機器の電源プラグを抜く** ぬれた手でさわらない	
8	**完全に排水したことを確認したあと、すべての水抜き栓・過圧防止安全装置（水抜き栓）・家中のすべての給湯栓を閉める** 確実に閉まっていることを確認する	＊水抜き完了後は、（ふろ自動）や（追いだき）を押さないでください。

水抜き後の再使用のとき

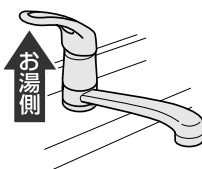
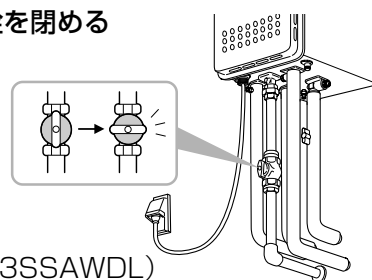
1．すべての水抜き栓・過圧防止安全装置（水抜き栓）・家中のすべての給湯栓が確実に閉まっていることを確認する。
2．給水元栓を開ける。
3．家中のすべての給湯栓を開け、水が出ることを確認してから閉め、機器や配管から水漏れがないかよく確認する。
4．ガス栓を開け、電源プラグを電源コンセントに差し込む。
5．ポンプの呼び水をする。（☞P14の手順4）

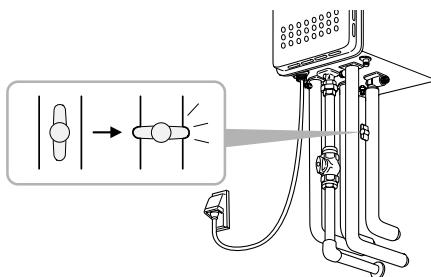
凍結してお湯(水)が出ないとき

■運転スイッチ「切」にする

＊「入」にしていると燃焼する場合があります。
＊気温の上昇により自然に解凍するまで待つことをおすすめします。

■すぐにお湯を使いたい場合は、以下の方法をお試しください

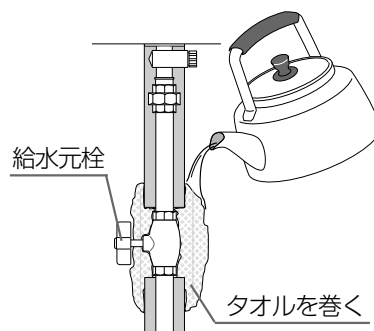
1 リモコンの(運転 入/切)を「切」にする

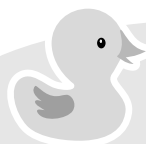
2 台所などの給湯栓を少し開けておく

3 ガス栓を閉める

（例：FH-203SSAWDL）

4 給水元栓を回してみる(閉めてみる)

■ 給水元栓が凍結して回らない場合

1)タオルを給水元栓のまわりに巻く。
2)人肌程度(30〜40℃)のぬるま湯を給水元栓に巻いたタオルにゆっくりかける。

注意
＊熱湯をかけると配管が破裂するおそれがあります。
＊機器の電源プラグ、コード、電源コンセントにお湯がかからないように注意してください。
＊ガス栓とまちがえないように注意してください。

3)給水元栓が回る(水が流れる音がする)ようになったら、給湯栓を閉める。
4)タオルを外し、給水元栓のまわりについた水を乾いた布でふき取る。
5)今後凍結しにくいようにするため、給水元栓まわりに保温材をかぶせるなどの処置をする。(わからないときは、販売店に確認してください)

■ 給水元栓が回るのに水が出ない場合

給水元栓を必ず閉め、気温の上昇により自然に解凍するのを待つか、お買い上げの販売店または、お近くのパロマへご連絡ください。

＊凍結した場合は、そのままでは絶対に使用しないでください。
機器の故障の原因となります。
＊給湯栓から水が出るようになっても、機器や配管から水漏れがないかよく確認のうえ使用してください。

日常の点検・お手入れのしかた

注意 **機器の点検・お手入れをする場合、運転スイッチ「切」にし、機器が冷えてからおこなう**

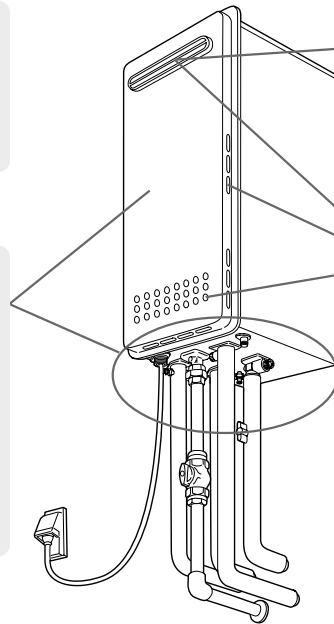
やけど予防のため。
機器の使用直後は、機器内のお湯が高温になっています。

点検（定期的に）

チェック **機器や排気口のまわりに洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレー缶など、燃えやすいものを置いていないか？**

➡ 燃えやすいものを置かない。

チェック
＊機器外装に異常な変色はないか？
＊機器外装の下部周辺などにサビや穴開きはないか？
＊運転中に機器から異常音が聞こえないか？
＊機器・配管から水漏れはないか？

➡ 現象があった場合は、お買い上げの販売店かお近くのパロマへ連絡する。

（例：FH-203SSAWDL）

チェック **排気口にススがついていないか？**

➡ ついていたら、お買い上げの販売店かお近くのパロマへ連絡する。

チェック **排気口・給気口がホコリなどでふさがっていないか？**

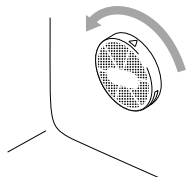
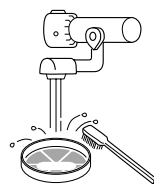
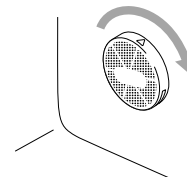
➡ ふさがっている場合は、掃除する。

お手入れ（こまめに掃除）

● 循環アダプターのフィルター ●

フィルターが詰まると、おふろの温度がご希望の温度にならないおそれがありますので、以下の方法で必ずこまめに掃除してください。

※運転スイッチ「切」にしてからおこなってください。
※フィルターは必ず正常に取り付けて使用してください。外したままや、正常に取り付けられていない状態で使用すると、機器が故障することがあります。

1 循環アダプターのフィルターを左に回して外す

2 歯ブラシなどで水洗いする

3 右に止まるまで回して固定する

（循環アダプターの形状は、異なる場合があります）

お手入れ(定期的に)

● 機器本体 ●

＊機器本体の外装の汚れは、ぬれた布で落したあと充分水気をふき取ってください。
特に汚れのひどいときには、中性洗剤を使用してください。
＊海に近く潮風が当たりやすい地域の場合、潮風によって、機器本体および配管接続部にサビが発生する場合があります。サビがひどい場合は、機器本体内部への影響も考えられますので、点検(有料)をおすすめします。

● リモコン ●

リモコンの表面が汚れたときは、湿った布で軽くふいてください。

お願い	リモコンの掃除には、塩素系のカビ洗浄剤や酸性の浴室用洗剤などを使用しない	お願い	リモコンに、水しぶきをかけない、蒸気を当てない、故意に水をかけない
変形する場合があります。		炊飯器、電気ポットなどに注意。故障の原因になります。 防水型のリモコンでも、多量の水は故障の原因になります。	

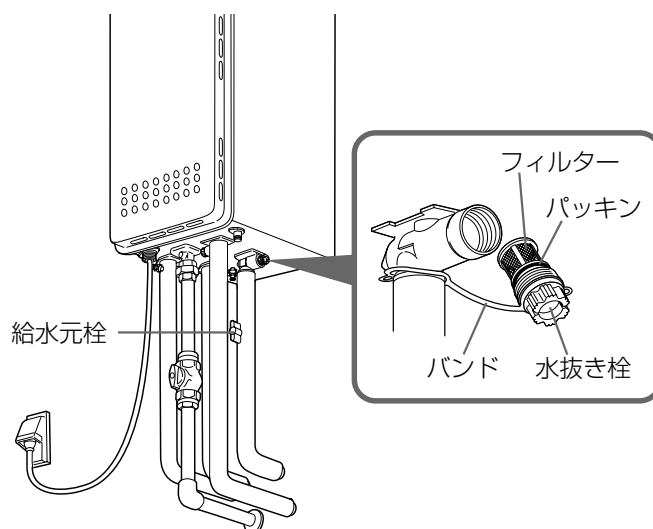
● おふろの配管 ●

＊ポンプで浴槽の水を循環させるため、湯あかはたまりにくくなっていますが、雑菌などが気になる場合は市販のふろがま洗浄剤をお試しください。(ふろがま洗浄剤の説明書に従って正しく洗浄してください)
＊ふろ配管クリーンによって配管内の残り湯を押し出すことができます。(☞P36)

● 水抜き栓のフィルター ●

水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まると、お湯の出が悪くなったりお湯にならない場合がありますので、以下の方法で掃除をしてください。
※お湯の使用後は、機器内のお湯が高温になっていますので、運転スイッチ「切」にして機器が冷えてからおこなってください。(やけど予防のため)
※水抜き栓からお湯(水)が出ますので、機器の下に容器などを置いて排水を受けてください。

1. 給水元栓を閉める。
2. すべての給湯栓を開ける。
3. 水抜き栓を左に回して外す。(※1)
4. 配管とつながっているバンドから外す。
5. フィルター部分を歯ブラシなどで水洗いする。(※2)
6. 元どおりに水抜き栓を取り付ける。
7. すべての給湯栓を閉める。
8. 給水元栓を開け、水抜き栓の周囲に水漏れがないことを確認する。

(※1)このとき水(湯)が出るので注意してください。
(※2)水抜き栓からフィルターが外れた場合は、水抜き栓とフィルターの間のパッキンをなくさないように注意してください。

(例：FH-203SSAWDL)

● 定期点検のおすすめ(有料) ●

より長く安全にお使いいただくために、2年に1回程度(使用頻度の高い場合は1年に2回程度)の定期点検を受けられることをおすすめします。お買い上げの販売店かお近くのパロマまでご相談のうえ、お申しつけください。
本製品の逆流防止装置に関しては、4〜6年に1回程度の定期点検を受けられることをおすすめします。お買い上げの販売店かお近くのパロマまでご相談のうえ、お申しつけください。(有料)

パロマHOT(ほっと)点検(有償)について

機器の長期間ご使用時の「パロマHOT(ほっと)点検」のおすすめ

製品の経年劣化による重大事故を防止するために、製品ごとに設定された点検期間中に点検を受けることを製品の所有者の方におすすめしています。点検期間になりましたら、忘れずに点検を受けてください。なお、点検後も機器を使用する場合は、こまめに(1～2年)点検を受けることがこの機器を安全にお使いいただくために必要となりますので、ご注意ください。

●この機器の設計上の標準使用期間10年の前後1年間が点検時期となります。点検期間には忘れずに点検(有償)をご依頼ください。(点検時期には、下記要領でお客さまにご登録いただいた所有者情報に基づき、当社より、はがき等で点検の通知を送付いたします。)

● 所有者登録について ●

製品の所有者の方に対して、パロマHOT(ほっと)点検をおすすめします。添付の所有者票(返信はがき)に必要事項をご記入のうえ投函し所有者登録を行ってください。所有者登録を行っていただきますと点検通知をさせていただきます。
※聞き間違いなどによる誤登録を防ぐため、電話での所有者登録は行っておりません。
また、引っ越し等で所有者登録の内容に変更がありましたら、速やかに登録内容の変更を行ってください。
変更登録を行わないと点検の通知が届きません。

＊ご登録いただいた所有者情報は、消安法、個人情報保護法および当社規定により適切な安全対策のもとに管理し、点検、リコール等の製品安全に関するお知らせをする場合以外には使用いたしません。

● 本製品の設計上の標準使用期間について ●

この機器は、設計上の標準使用期間※を10年と算定しており、適切な点検を行わずにこの期間を超えて使用すると、経年劣化による一酸化炭素中毒など思わぬ事故や故障・火災に至るおそれがあります。

※設計上の標準使用期間とは、標準的な使用条件の下で、適切な取扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間で、製品ごとに設定されるものです。**無償保証期間とは異なるものです**ので、ご注意ください。

＜設計上の標準使用期間の算定の根拠について＞
この機器の設計上の標準使用期間は、製造年月を始期とし、JIS S 2071「家庭用ガス温水機器・石油温水機器の標準使用条件及び標準加速モード並びにその試験条件」の「6 標準加速モード」に従い、ふろがま部については、JGKAS C 301「家庭用ガスふろがま・石油ふろがまの標準使用条件及び標準加速モード並びにその試験条件」の「4 a) 標準加速モード」に従って以下の標準使用条件で耐久試験を行い、経年劣化により安全上支障が生ずるおそれが著しく少ないことを確認した時期を終期として設定しています。

・標準使用条件(給湯)

家族構成	4人世帯
用途	洗面・台所・湯はり・シャワー
季節	中間期(春・秋)
気温/湿度	20℃／65%
電源電圧/周波数	AC100V(50Hz/60Hz)
給水温度	15℃
出湯温度	40℃
1日使用量	456L
1日使用時間	1時間
1年使用日数	365日

・標準使用条件(ふろ)

家族構成	4人世帯
用途	沸かし上げ・追いだき
季節	中間期(春・秋)
気温/湿度	20℃／65%
電源電圧/周波数	AC100V(50Hz/60Hz)
給水温度	15℃
沸き上げ温度	40℃
入浴回数/日	1回
沸かし上げ/日	1回(15℃から40℃)
保温(追いだき)/日	2回(38℃から40℃)
浴槽の標準水量	180L
1年使用日数	365日

●この機器を上記の標準的な使用条件を超える使用頻度や異なる使用環境などで使用した場合は、設計上の標準使用期間よりも早期に安全上支障を生じるおそれが多くなることが予想されますので、機器に表示している点検期間よりも早く点検を受けてください。
点検のご依頼は、下記の『株式会社パロマ お客さまセンター』へお願いします。

●この機器は一般家庭用です。業務用など、多頻度・長時間のご使用は、設計上の標準使用期間より早く経年劣化を起こし、重大事故となるおそれがありますので、このようなご使用はおやめください。

● 点検の連絡先について ●

点検に関するお問い合わせは、下記の連絡先へお願いします。

■株式会社パロマ お客さまセンター
電話番号：0120-378-860
受付時間／平日9：00～17：00(土・日・祝日・弊社指定休日を除く)

●点検費用はお客さまにご負担いただくこととなります。点検料金については上記の電話番号へご確認ください。また、点検の結果、整備・修理が必要となった場合は、別途費用が発生します。

●点検は全国の営業所で対応いたします。
パロマホームページ【http://www.paloma.co.jp】のアドレスからもご確認いただけます。

故障・異常かな？と思ったら-1

お湯・シャワー

こんなときは	こんなことが考えられます	対策
給湯栓を開いても お湯が出てこない お湯にならない	ガス栓・給水元栓が全開になっていない。	ガス栓・給水元栓を全開に。
	断水している。	復旧を待つ。
	給湯栓が充分開いていない。	給湯栓を充分に開ける。
	ガスメーター(マイコンメーター)がガスを遮断している。	ガス事業者に連絡を。
	LPガスの場合、ガスがなくなっている。	他のガス器具が使用できるか確認→使用できなければガス事業者に連絡を。
	水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まっている。	☞P47
	凍結している。	☞P45
	運転スイッチ「切」になっている。	運転スイッチ「入」に。
	夏場などの水温が高いときに低温のお湯を少量出そうとすると、お湯になりません。	給湯温度を上げるか、給湯栓をもっと開いて使用する。
お湯が出てくるまで 時間がかかる	機器から給湯栓まで距離があるためです。	異常ではありません。
低温のお湯が出ない	ガス栓・給水元栓が全開になっていない。	ガス栓・給水元栓を全開に。
	給湯温度の設定が合っていない。	☞P22
	夏場などの水温が高いときに低温のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなることがあります。	給湯栓をもっと開いて使用する。
	少量のお湯を出そうとすると、お湯の温度が設定温度より高くなることがあります。	もう少し給湯栓を開いて使用する。
	ソーラー接続ユニットを使用して太陽熱温水器と接続している場合、太陽熱温水器でお湯の温度が高くなるため、低温のお湯が出ない場合があります。	異常ではありません。
高温のお湯が出ない	ガス栓が全開になっていない。	ガス栓を全開に。
	給湯温度の設定が合っていない。	☞P22
給湯栓を絞ると水になった	給湯栓から流れるお湯の量が1分間に約3.5L以下になったとき消火します。給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。	異常ではありません。
給湯温度の調節ができない	操作しているリモコンが優先になっていない。	優先切替。☞P23
給湯温度の設定が ある温度以上、上げられない	ユーザー設定の項目No.11で給湯温度の上限を設定している。	☞P39
お湯が白く濁って見える	水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、細かい泡となって出てくる現象で、無害なものです。	異常ではありません。
給湯栓から出るお湯の量が 変化する	お湯を使用中に、他の場所でお湯を使用したりふろ自動をすると、お湯の量が減る場合があります。また、水道の圧力や配管条件によっては、極端にお湯の量が減ったりいったん止まる場合があります。	異常ではありません。いずれもしばらくすると安定します。
	給湯栓の種類によっては、初め多く出てその後安定するなど、出湯量が変化するものがあります。	異常ではありません。

故障・異常かな？と思ったら-2

	こんなときは	こんなことが考えられます	対策
おふろ	**ふろ温度の設定がある温度以上、上げられない**	ユーザー設定の項目No.20でふろ温度の上限を設定している。	☞P40
	設定したふろ温度どおりに沸き上がらない	お湯はり中にふろ温度を低く設定し直した場合、実際の沸き上がりの温度は設定温度より高くなることがあります。	**異常ではありません。**
	おふろのお湯がぬるい おふろのお湯があつい	ふろ温度の設定が合っていない。	☞P27
		浴槽の循環アダプターのフィルターにゴミや毛髪が詰まっている。	☞P46
		浴槽の循環アダプターのフィルターが確実に取り付けられていない。	**確実に取り付ける。** ☞P46
		ユーザー設定の項目No.20でふろ温度の上限を設定している。	☞P40
	設定したふろ湯量どおりに沸き上がらない	ふろ湯量の設定が合っていない。	☞P28
		浴槽の循環アダプターのフィルターにゴミや毛髪が詰まっている。	☞P46
		沸き上がらないうちに、何度もふろ自動スイッチの「切」「入」をくりかえすと、お湯があふれることがあります。	**異常ではありません。**
		残り湯の量によっては、沸き上がり量が異なることがあります。	☞P26
		浴槽に人が入っているときにふろ自動スイッチを「入」にすると、お湯があふれることがあります。	**異常ではありません。**
		「製品の特徴」をご覧ください。	☞P3
	浴槽の循環アダプターから「ボコ、ボコ」と空気の出る音がすることがある	おふろの配管などにたまった空気が出る音です。	**異常ではありません。**
	お湯はりの初めに水が出る	水温が高いときや、ふろ温度を低く設定しているときは、お湯はりの初めに水が出る場合があります。	**異常ではありません。**
	ふろ自動や追いだきの沸き上がりがいつもより遅い ふろ自動が途中で停止した	ふろ自動と給湯を同時に使うと、お湯はりを一時中断します。そのため、沸き上がりが遅くなったり、ふろ自動が途中で停止したりします。	**異常ではありません。給湯の使用をやめると改善します。**
	ふろ自動や追いだきを始めるとにごったお湯が出る	ふろ配管クリーンをしていない場合、ふろ自動や追いだきを始めた直後、配管中の残り湯が若干混入します。特ににごり系の入浴剤を使用した場合は、目立つことがあります。	☞P36

	こんなときは	こんなことが考えられます	対策
おふろ	浴槽の循環アダプターからお湯が出たり止まったりする	ふろ自動スイッチを押すと、残り湯の量を確認するためにポンプが動き、しばらくは循環アダプターからお湯が出たり止まったりします。	異常ではありません。
	おふろを使用していないのに浴槽の循環アダプターからお湯(水)が出る	お湯を使うと、機器内があたためられて、配管に残っている水が循環アダプターから出ることがあります。	異常ではありません。
		凍結予防のためポンプが回り、配管に残っている水が循環アダプターから出る場合があります。	異常ではありません。
	追いだきができない 追いだきが途中で停止した	浴槽の循環アダプター上部より5cm以上、お湯(水)が入っていない。	確認する。
		ポンプの呼び水をしていない。	☞P14の手順4
		浴槽の循環アダプターのフィルターにゴミや毛髪が詰まっている。	☞P46
		断水している。(断水時は、浴槽にためていた残り湯の追いだきはできません)	復旧を待つ。
	追いだきしても ふろ温度が上がらない	ユーザー設定の項目No.20でふろ温度の上限を設定している。	☞P40

故障・異常かな？と思ったら-3

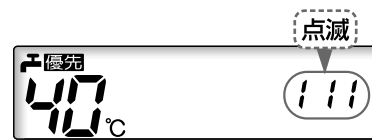
	こんなときは	こんなことが考えられます	対策
リモコン	運転ランプが点灯しない	停電している。	復旧を待つ。
		電源プラグが抜けている。	電源プラグの確認を。
	時計表示が「-:--」になっている	停電後、再通電すると時計表示が「-:--」になりますので、時計をあわせ直してください。	☞P20
	ふろリモコンが表示の節電の状態にならない	ユーザー設定の項目No.2が「2」か「3」になっている。	☞P37
		給湯温度を60℃に設定している場合は、表示の節電はしません。	異常ではありません。
		ふろ自動ランプ点灯中は、表示の節電はしません。	異常ではありません。
	ふろリモコンの画面表示がいつのまにか消えている	お湯を使わないまま、またはスイッチを押さないまま約10分(おふろの機能を使った場合、約1時間)たつと画面表示が消えます。	お湯を使ったり、スイッチを押すと、表示の節電を解除します。
	ふろリモコンのスイッチを押しても、そのスイッチの動作をしない (例)運転スイッチを押して「切」にしたはずなのに、切れていない　など･･･	表示の節電中は、１回押すと表示の節電を解除し、もう１回押すとそのスイッチの機能がはたらくスイッチと、1回押すだけでそのスイッチの機能がはたらくスイッチがあります。(運転スイッチ「入」「切」は、運転ランプの点灯・消灯で確認してください)	☞P5
	リモコンのスイッチや表面のビニールが破れてきた、はがれてきた、浮き上がって空気が入っている	リモコンの表面には、出荷時に保護シート(表面に傷などがつかないようにするためのもの)が貼ってあります。この保護シートは、はがさずに使用してもはがして使用してもかまいません。 保護シートをはがさずに使用した場合は、よく触れる部分などが破れてきたりはがれてきたりしますが、そこからリモコンに水が入って故障することはありません。	気になる場合は保護シートをはがす。
	リモコンに❄マークが点灯している	凍結予防のためポンプが作動しているときに点灯します。	異常ではありません。

	こんなときは	こんなことが考えられます	対策
機器全般	**寒い日に排気口から湯気が出る**	冬に吐く息が白く見えるように、排気ガス中の水蒸気が白く見えます。	**異常ではありません。**
	運転中に停止した	ガス栓・給水元栓が全開になっていない。	**ガス栓・給水元栓を全開に。**
		断水している。	**復旧を待つ。**
		給湯栓が充分開いていない。	**給湯栓を充分に開ける。**
		ガスメーター(マイコンメーター)がガスを遮断している。	**ガス事業者に連絡を。**
		LPガスの場合、ガスがなくなっている。	**他のガス器具が使用できるか確認→使用できなければガス事業者に連絡を。**
	運転を停止しても、しばらくの間ファンの回転音(ブーン)がする **運転スイッチを「入」「切」したり、給湯栓を開閉したり、機器の使用後しばらくするとモータが動く音(クックッ、クー)がする**	再使用時の点火をより早くするため、また、再使用時にお湯の温度を早く安定させるために機器が作動している音です。	**異常ではありません。**
	ポンプの回転音(ウーン)がする	追いだき終了後、お湯をまぜるためにポンプがしばらく回ることがあります。	**異常ではありません。**
		ふろ予約時、予約時刻の1～2時間前に、残り湯チェックのためポンプの運転をします。	**異常ではありません。**
		気温が下がると、凍結予防のためにポンプを作動させます。	**異常ではありません。**
	過圧防止安全装置(水抜き栓)から、お湯(水)が少しの間出ることがある	機器内に高い圧力が生じたとき、過圧防止安全装置のはたらきにより、過圧防止安全装置(水抜き栓)から水滴が落ちることがあります。	**異常ではありません。**
	水が青く見える **浴槽や洗面台が青く変色した**	浴槽や洗面台が水中に含まれる微量の銅イオンと脂肪分(湯あか)により青く着色することがありますが、 健康上問題ありません。	**浴室用洗剤とスポンジでこまめに掃除することにより着色しにくくなります。**

故障・異常かな？と思ったら-4

故障表示が出ているときは

不具合が生じたとき、時計表示部に故障表示が点滅します。
下表に応じた処置をしてください。
（お客さまで対処できるもののみ記載しています）

（ふろリモコンの表示例）

（給湯リモコンの表示例）

故障表示	原 因	処 置
002	初めてふろ自動をするとき、浴槽に試運転時の水などが残っていたため	再度ふろ自動スイッチを押すと故障表示が消えますので、次回ふろ自動をするとき、浴槽内に残り湯がない状態でおこなってください。（それ以降は残り湯があってもふろ自動ができます）
011	給湯を連続60分以上運転したため	給湯栓を閉め、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして使用してください。
012	追いだきを連続90分以上運転したため	運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にしてください。浴槽のお湯の温度が高温になっている場合は、安全のため点検を受けてください。
032	浴槽の排水栓の閉め忘れ	リモコンの音声「♪おふろの栓を確認してください」でもお知らせします。浴槽の排水栓を閉め、再操作をして表示･音声が出なければ正常です。
111	点火エラーが生じたため	運転スイッチ「切」にし、P55の※の事項を確認して、問題があれば処置してください。 その後運転スイッチ「入」にし、給湯栓を開いて表示が出なければ正常です。
161	お湯の温度が設定温度より異常に上がりすぎたため	給湯栓を閉め、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして、給湯栓をもっと開いて使用してください。
562	断水などで水が通っていないため（ふろ自動、追いだき、たし湯、たし水のとき）	給水元栓が開いているか、断水していないか（水栓から水が出るか）を確認し、いったん運転スイッチ「切」にし、通水を確認してから再使用してください。
632	おふろの追いだきのとき、浴槽のお湯（水）が足りない	運転スイッチをいったん「切」にして再び「入」にし、浴槽のお湯（水）を循環アダプターの上部より5cm以上入れてからおふろの追いだきをしてください。
	循環アダプターのフィルター詰まり､または、フィルターが正常に取り付けられていないため	循環アダプターのフィルターが詰まっていないか、フィルターが正常に取り付けられているか確認して、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして使用してください。
888	長期にわたり、機器を使用した場合に表示します	お買い上げの販売店または、お近くのパロマに連絡してください。点検のご案内をさせていただきます。（機器は使用できます）
900 901	本体の燃焼に異常が生じたため	運転スイッチをいったん「切」にして再び「入」にしてもリセットできない、またはリセットしてもたびたび表示が出る場合は、修理を依頼してください。
101	給排気に異常が生じたため安全のために能力を低下させます	能力低下の状態で使用できますが、安全のため点検を受けてください。
991	本体の燃焼に異常が生じたため	機器が使用できません。 修理を依頼してください。

※ 111 表示時の確認事項

ガス栓が開いているか	▶	開いていなければ、全開にしてください。
ガスメーター(マイコンメーター)が ガスを遮断していないか	▶	遮断していたら、ガス事業者にご連絡ください。
LPガスの場合、ガスがなくなっていないか (他のガス器具が使用できるか)	▶	使用できなければ、ガス事業者にご連絡ください。

● 以下の場合は、お買い上げの販売店または、お近くのパロマにご連絡ください ●

＊前記以外の表示が出るとき
＊前記の処置をしてもなお表示がくりかえし出るとき
＊その他、わからないとき

アフターサービスについて

点検・修理を依頼されるとき

P49～55の「故障・異常かな？と思ったら」を見てもう一度確認し、それでも直らないときは、お買い上げの販売店かお近くのパロマまでご連絡ください。

なお、修理のご依頼は、【電話】0120-193-860
でも24時間受付いたしますので、ご利用ください。
アフターサービスをお申しつけのときは右記のことをお知らせください。

- ご住所･ご氏名･電話番号
- 現象(できるだけ詳しく)
- 品名・型式名(銘板表示のもの)
- ご購入日･ガス種
- 道順

受付時間	平日　9：00～18：30 土曜日・日曜日・祝日　9：00～17：00（修理受付のみ）

ご相談窓口	住所	TEL	FAX
北海道サービスコールセンター	〒001-0033 札幌市北区北３３条西７丁目１－１	011-726-2822	011-736-7374
東　北サービスコールセンター	〒983-0041 仙台市宮城野区南目館２０－１０	022-239-1848	022-238-0838
関　東サービスコールセンター	〒170-0005 東京都豊島区南大塚3-1-6藤枝ビル6F	03-3986-0860	03-3986-0895
中日本サービスコールセンター	〒467-8585 名古屋市瑞穂区桃園町６－２３	052-824-5188	052-824-5385
近　畿サービスコールセンター	〒550-0013 大阪市西区新町3-13-20パロマアワザビル2F	06-6534-6751	06-6534-6755
中四国サービスコールセンター	〒732-0804 広島市南区西蟹屋３丁目８－１２	082-262-8341	082-263-2400
九　州サービスコールセンター	〒812-0016 福岡市博多区博多駅南２-９-１３	092-472-0924	092-471-8400

＊住所・電話番号などは変更することがありますのであらかじめご了承願います。

保証について

この取扱説明書には保証書がついています。
必ず「販売店名・お買い上げ日等」が記入されているのを確認してください。
保証書の内容をよくお読みになったあとは、大切に保管しておいてください。

無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打切後10年です。
なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

BL認定品には、機器の前面にBLマークを表示しています。
BL認定品は、「優良住宅部品」「瑕疵保証・賠償責任保険付」です。
(財)ベターリビングお客様相談室の電話番号は「03-5211-0680」です。

移設される場合

転居などで機器を移設されるときは、機器(銘板)に表示してあるガスの種類・電源(電圧・周波数)が移設先と合っているか必ずご確認ください。
不明のときは、移設先のガス事業者、お買い上げの販売店かお近くのパロマにご相談ください。

ガスの種類の異なる地域へ移設されるときは、機器の改造・調整が必要です。この改造・調整に伴う費用は、保証期間中でも有料です。
※ガスの種類によっては改造・調整できない場合があります。

その他ご不明の点は

お買い上げの販売店かお近くのパロマまたは「お客様相談室」までご連絡ください。

パロマお客様相談室　〒467-8585　名古屋市瑞穂区桃園町6番23号　TEL 052-824-5145

リモコン音声一覧-1

操作の一例を記載しています。

操作	スイッチ	条件など	音声（抜粋）
運転「入」	運転 入／切「入」	給湯温度55℃以下のとき	♪
		給湯温度60℃のとき	♪ あついお湯が出ます
時計をあわせる 【給湯リモコン】	時計あわせ		♪ 時刻が変更できます
	▼ 時刻すすむ ▲ 給湯温度 ▼ もどる で時刻設定		
	▼ 時計あわせ		♪ 設定しました
お湯の温度を調節する	▲ 給湯温度 ▼ で温度調節	給湯温度55℃以下に調節	♪ 給湯温度を○度に変更しました
		給湯温度60℃に調節	♪ あついお湯が出ます 給湯温度を60度に変更しました
		そのリモコンが優先でないとき	♪（ピピピ）
	【ふろリモコン】 優先「入」		♪ 給湯温度が変更できます
	「切」		♪ 給湯温度が○度に変更されました
		優先切替後、給湯温度が60℃になったとき	♪ あついお湯が出ます 給湯温度が60度に変更されました
おふろにお湯をためて沸かす＜ふろ自動＞	ふろ自動「入」		♪ お湯はりをします
		沸き上がりが近づくと	♪（ピピピ）もうすぐおふろが沸きます
		沸き上がり	♪♪♪～ おふろが沸きました
沸き上がりのふろ温度を調節する 【ふろリモコン】	▲ ふろ温度 ▼ で温度調節		♪ おふろの温度を○度に変更しました
沸き上がりのふろ湯量を調節する 【ふろリモコン】	▲ ふろ湯量 ▼ で湯量調節		♪ おふろの湯量を変更できます ♪ おふろの湯量を変更しました
ぬるいおふろのお湯を沸かす＜追いだき＞	追いだき「入」		♪ 追いだきをします
		（給湯リモコンで追いだきした場合）	
		沸き上がりが近づくと	♪（ピピピ）もうすぐおふろが沸きます
		追いだき完了	♪♪♪～ おふろが沸きました
おふろにお湯をたして増やす＜たし湯＞ 【ふろリモコン】	たし湯「入」		♪ たし湯をします
	たし湯中に ▲ ふろ湯量 ▼ でたし湯量調節		♪ たし湯の量が変更できます ♪ たし湯の量が変更されました
おふろに水をたしてぬるくする＜たし水＞ 【ふろリモコン】	たし水「入」		♪ たし水をします
	たし水中に ▲ ふろ湯量 ▼ でたし水量調節		♪ たし水の量が変更できます ♪ たし水の量が変更されました

（つづく）

リモコン音声一覧-2

（つづき）

操作	スイッチ	条件など	音声（抜粋）
お好みの時刻に沸き上がるよう設定する <ふろ予約> 【給湯リモコン】	ふろ予約		♪ ふろ自動の予約ができます
		時計あわせをしていないとき	♪（ピピピ）
	▼ 時刻すすむ ▲ 給湯温度 ▼ もどる で時刻設定		
	▼ ふろ予約		♪ 予約を設定しました
	ふろ予約 で解除		♪ 予約を解除しました
浴室から給湯リモコンのチャイムを鳴らす <呼び出し> 【ふろリモコン】	呼出°		♪♪♪～ おふろで呼んでいます
操作音・音声ガイド・呼び出し音の音量を変更する	音量 「入」		♪ 音量が変更できます
	▼ 音量 または ▲給湯温度▼ で変更		♪ 音量が変更されました
ふろ配管クリーン		開始時	♪ おふろの配管クリーンをします

故障表示	音声（抜粋）
032 （浴槽の排水栓の閉め忘れ）	♪ おふろの栓を確認してください

初期設定一覧

項目	初期設定	
時計表示（未設定時）	-:--	
給湯温度	40℃	
ふろ温度	40℃	
ふろ湯量	6（200L）	
たし湯量	20L	
たし水量	10L	
操作音・音声ガイド・呼び出し音の音量	2（中）	★

★は、ユーザー設定の項目No. 19 でリセットできる項目です。

ユーザー設定（☞P37～41）の項目	項目No.	初期設定	
リモコンの音声ガイド	1	on（あり）	★
「表示の節電」と時計表示	2	1（する）	★
沸き上がり後の自動保温の時間	4	4 時間	★
給湯温度の上限（最高温度）	11	60 ℃	★
ふろリモコンで追いだき操作した場合の追いだき温度	13	0 （浴槽のお湯の温度＋約1℃まで）	★
沸き上がりのお知らせ	14	1（1回）	★
ふろリモコンで追いだき操作した場合の追いだき完了のお知らせ	15	oF（しない）	★
ふろ温度の上限（最高温度）	20	oF（48℃）	★
給湯リモコンのスイッチを押したときの表示画面の明るさ	21	2（標準）	★

主な仕様

・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
・出湯能力は湯水混合の計算値です。
　但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

仕　様　表

		20号		
品名		FH-203SSAWDL	FH-203SSAWDL3	FH-203SSAWDL4
型式名		FH-203SSAWDL	FH-203SSAWDL3	FH-203SSAWDL4
種類	給湯方式	先止め式		
種類	設置方式	屋外設置形		
点火方式		放電点火式		
水圧	使用水圧〈MPa〉	0.1～1.0（1.0～10.0kgf/cm^2）＜推奨水圧 0.15～0.5（約1.5～5.0kgf/cm^2）＞		
水圧	作動水圧〈kPa〉	10（0.1kgf/cm^2）		
最低作動流量〈L/分〉		3.5		
外形寸法〈mm〉		高さ619×幅250×奥行310		
質量（本体）〈kg〉		25		
接続口径	ふろ（往き・戻り）	R1/2		
接続口径	給湯	R1/2(15A)		
接続口径	給水	R1/2(15A)		
接続口径	ガス	都市ガス12A,13A･･･R3/4　LPガス･･･R1/2		
電気関係	電源	AC100V（50/60㎐）		
電気関係	消費電力(50/60㎐)〈W〉	160／180	175／195	
電気関係	消費電力(50/60㎐)〈W〉	凍結予防ヒーター 139		
電気関係	待機時消費電力〈W〉	2.8		
湯温制御方式		電子式ガス比例制御方式		
安全装置		立消え安全装置、残火安全装置、過熱防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置、空だき安全装置、沸騰防止装置、誘導雷保護装置、逆流防止装置		

能　力　表

20号　型式名　FH-203SSAWDL，FH-203SSAWDL3，FH-203SSAWDL4

使用ガス		1時間当りのガス消費量（最大消費量）〈kW〉			出湯能力(最大時)〈L/分〉	
		給湯ふろ併用	給湯側	ふろ側	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス	13A	53.6	51.4	14.0	24	15
都市ガス	12A	50.0	47.9	13.0	22.5	14
LPガス		53.6	51.4	14.0	24	15

保 証 書

品　名	ガス給湯風呂システム：FH-203SSAWDL，FH-203SSAWDL3，FH-203SSAWDL4

このたびは当社製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書はお客様の正常な設置･使用状態において万一機器本体が故障した場合には、本書の記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

《無料修理規定》

1. 取扱説明書､本体貼付けラベル等の注意書きに従った正常な設置･使用状態で故障した場合にはお買い上げの販売店かお近くのパロマが無料修理致します。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は､お買い上げの販売店かお近くのパロマにご依頼のうえ本書をご提示ください｡なお､離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。
3. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください｡
4. ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合にはお近くのパロマへご相談ください。
5. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   (イ) 取扱説明書によらないでご使用になったり使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
   (ロ) お買い上げ後の取付場所の移動（取付工事依頼の必要な機器の場合）、落下等による故障および損傷
   (ハ) 公害、火災、水害、地震、落雷、凍結等の天災地変、異常電圧（電気部品搭載の機器の場合）、供給事情（燃料・給水等）などによる故障および損傷
   (ニ) 一般家庭用以外（例えば、業務用使用、車輌、船舶への搭載等）に使用された場合の故障および損傷
   (ホ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入捺印のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
   (ヘ) 消耗部品の取替えおよび保守等の費用
   (ト) 本書の提示がない場合
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   (This warranty is valid only in Japan.)
7. 本書は再発行致しませんので､紛失しないように大切に保管してください。

お客様	お名前　　　　　　様
	ご住所　〒
	お電話
販売店	店名
	住所
	電話番号

お買い上げ日		年　　月　　日
保証期間		お買い上げ日から1年間
BL認定品の保証期間	本体	お買い上げ日から2年間
	熱交換器	お買い上げ日から3年間

株式会社 パロマ
〒467-8585　名古屋市瑞穂区桃園町6番23号
TEL 052 (824) 5145

修理記録

年　月　日	修理内容	サービス員 ㊞

＊この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。なお、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店かお近くのパロマにお問い合わせください。
＊保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくはアフターサービス欄をご覧ください。